

第七十六回  
帝國議會  
貴族院

國家總動員法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

付託議案追加)

昭和十二年法律第九十二號中改正法律案  
(政)

昭和十六年二月十四日(金曜日)午前十時  
十二分開會

○委員長(子爵前田利定君) 是ヨリ委員會

ヲ開キマス、御通告ガゴザイマシタカラ、

山岡萬之助君ニ御質問ヲ御願ヒ致シマス

○山岡萬之助君 本案ハ國家總動員法ヲ時

局ノ必要ニ從テ改正セムトスルモノデア

リマス、今日ノ時局ハ既ニ政府ノ屢、御説明

ニナツタヤウニ、國防國家ヲ建設スル爲ニ物

資ノ擴充ヲスルト云フコトガ政治ノ中樞問

題デ、之ガ國家ノ今日ノ基本政策デアルト

云フコトハ、既ニ茲ニ申ス迄モナイコトデア

リマスガ、從テ其ノ生産擴充ノ爲ニ統制

ヲ強化セラル、コトモ、必然ノ結果デア

ノデアリマス、ソコデ國家總動員法ハ、制

定ノ際ニハ憲法其ノ他ノ法律關係ニ於テ非

ウニ、統制法規ガ官ニモ民ニモ能ク徹底セ

ラレルヤウニ論議ヲ重ネ、サウシテ此ノ運

用ヲシテ圓滑ナラシムルコトガ、最モ私ハ

肝要ダト思フノデアリマス、デ今日迄豫算

總會、或ハ衆議院等ニ於テ、政府ノ統制ニ

付テノ御説明ハ、經濟ノ新體制トシテハ大

體ノ所ノ方針ヲ立テ、所謂統制シテ行ク、

而シテ其ノ餘ノコトハ業界ノ團體ヲシテ之

ヲ爲サシメ、政府ハ之ヲ指導シテ行クノデ

アルト、斯ウ云フ風ニ御説明ニナツテ居

私ハ信ズルノデアリマス、此ノ點ニ付テハ

既ニ段々御説明ニモナツテ居リマスケレド

モ、尙政府委員ノ意ノアル所ヲ明瞭ニ承

リタイト思フノデアリマス、何ガ故ニ左様

ナ事ヲ承リタイト言フカト申セバ、今日迄ハ

商工省ノ經濟統制ガ兎ニ角統制ノ中心デ

アツタ、ソコデ省令ヲ出スコト百有餘、是ハ

モウ農林省ノモ入ッテ居リマス、ナカノ複

雜煩瑣デ理解ガ出來ナイ、サウシテ罰則ヲ

以テ處罰サレル、斯ウ云フコトガ私ハ豫算總

會ニ於テ之ヲ述ベマシタ、ソレデアリマス

カラ法制ハ之ヲ原則的ニ整備シ、而シテ其

ノ力ヲ以テ官民一體トナツテ政府ノ所謂臣

道實踐ヲスル、官吏ハ官吏道ヲ行フ、斯ウ

云フコトデ官民一體トナツテ行カナケレバ

ナラスノデアラウト云フコトヲ述ベ、政府

ニ於テモ其ノ意ヲ諒トセラレテ居ルノデア

リマス、在來ニ於テハ何トシテモサウ云フ

風ニ法令ヲ作りマシテ、サウシテソレヲ末

稍迄ソレノミニ依ッテ履行スル、イヤソレハ

實際ニ於テハ關係者ノ言フ所ガ宜イカモ知

レスガ、法令ガサウアルカラ仕樣ガナイ、

斯ウ云フ風ナ行キ方デアツタノデアリマス、

然ルニ此ノ議會ニ於ケル企畫院總裁ノ御説

明ヲ伺ヒマスルト、私ガ先刻述ベマシタヤ

ウナコトニ大體承ッテ居ルノデアリマス、其

ノ點ヲハッキリスルコトガ、具體的問題ヲ是

ヨリ審議スル上ニ必要ナコトデアラウト思

フノデアリマス、先ヅ其ノ點ヲ一應御説明

願ヒタイト思フノデアリマス

○國務大臣(星野直樹君) 山岡サンノ只今

ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、只今山岡サンノ

仰セニゴザイマシタ通り、今日非常ニ急速

ニ國力ヲ充實致シマシテ、一方ニ於キマシ

テハ戰爭ノ遂行ニ當ル、又一面ニ於キマシ

テハ生産ノ擴充ヲ致スコト云フコトノ爲ニハ、

色々俄ニ姿勢ヲ整フルト云フヤウナ必要モ

ゴザイマスルノデ、諸般ノ統制法規ガ出タ

ノデアリマス、其ノ途中ニ於キマシテ法令

ガ非常ニ出テ、其ノ爲ニ官民未ダ慣熟セズ、

却テ法令ト云フモノノ爲ニ官民ニ疎外ヲ來

シ、或ハ色々支障ヲ生ジテ居ルト云フ事

態モ、是ハ必ズシモ絶無トハ申スコトハ出

來ナイダラウト思ヒマス、ソコデ今日ノ以

後ドウ云フ風ニヤツテ行クカト云フコトニ

付キマシテハ、只今山岡サンノ仰シヤツタ

通りニ、將來ト致シマシテハ、矢張り勿論

今日ノ狀態ニ於キマシテ國力ヲ動員シテ參

ル、諸般ノ動員ノ方法ト云フモノハ講ジテ

參ラナケレバナリマセスガ、出來得ル限り

政府ノ處置ト致シマシテハ大局ヨリ見マシ

タ計畫、指導ト云フモノニ力ヲ集メマシテ、

而シテ各事業ノ範圍、或ハ各企業ノ範圍ト

云フモノニ付キマシテハ、或ハ相當強力ナ

ル民間ノ團體ト云フモノノ結成ヲ促シマシ

テ、其ノ團體ガ自ラ進ンデ相當ノ計畫ヲ爲

シ、又自ラ進ンデ此ノ計畫ヲ實行スル、又

業界ノコトニ付キマシテハ、成ルベク業界

内ニ於テ之ヲ片付ケテ行クト云フ風ナコト

ニ致シマシテ、サウシテ政府ハ大局ヨリ指

導計畫ヲ設定シ指導ヲ行フ、其ノ各梓ノ中

ニ於キマシテ各事業ト云フモノハ、多年ノ

經驗ヲ有シ、一生ヲ之ニ捧ゲテ來タ所ノ各

事業界ノ人達ト云フモノガ一體トナツテ、生

産擴充ノ仕事ニモ當リ、而シテ業界萬般ノ

問題ト云フモノヲ片付ケテ行ク、斯ウ云フ

風ニ持ッテ行クコトガ是非必要デアアル、斯

ニ存ジマシテ、先般政府ニ於テ決定致シマ

シタ經濟新體制ト云フモノモ、趣旨眼目ハ其

處ニ存シテ居ル次第ナノデゴザイマス、從

ヒマシテ今回ノ總動員法ニ於キマシテモ、

勿論總動員法ノ規定ト致シマシテハ、色々

政府ノ新タナル權限、命令ヲ行ヒ、或ハ指

導ヲ行フ權限ヲ定メタモノデハゴザイマス

ルガ、併シ其ノ運用ニ當リ、今回ノ改正ノ

最モ特徴ト致シマスノハ、政府ガ直接ニ自

分ノ仕事トシテト云フヤウナコトヨリハ、

寧ろ業界ニ於キマスル、各企業者ノ間ニ於

キマスルサウ云フヤウナコトノ出來易イヤ

ウニ、之ニ對スル基本的ノ政府ノ命令權ト

云フモノヲ、或ハ政府ノ指導權ト云フモノ

ヲ設定スルト云フヤウナ點ニ主力ヲ置イテ

居ル譯デゴザイマシテ、飽ク迄モ運用ニ當

リマシテハ、先般經濟新體制ノ時ニモ明カニ致シマシタヤウニ、出來得ル限り企業家が多年ノ經驗知識ト云フモノヲ働カシマシテ、サウシテ各部門々々ニ於キマシテ十分ノ活動ヲスルト云フ風ニ持ッテ行クコトヲ趣旨ト考ヘテ居リマス、左様ナ趣旨デゴザイマスガ故ニ、今回ノ改正ニ基キマシテ色色總動員法ノ發動ト云フコトモアルト思ヒマスケレドモ、又一面ニ於キマシテハ是等ト相關聯致シマシテ、從來ノ色々ノ法規、規則ト雖モ左様ナ狀態ニナリマシテ、最早必要ノナイヤウナモノニ付キマシテハ、是ハ又成ルベク早く左様ナモノハ段々止メテ行クト云フコトモ考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマス、是等ノ點ニ付キマシテモ、是ハ總動員會議會其ノ他ニ於テ政府各當局カラモ其ノ點ハ申シテ居リマス、勿論今回ノ改正ノ如キガ出來マシテ、段々之ガ活動ニ移サレヤウナ時ニハ、又反面ニ於テハ左様ナコトモ考慮致シテ行カナケレバナラスト、又考慮致ス積リデアリマス

○山岡萬之助君 只今明快ナ御答辯ヲ得マシテ、私ハ誠ニ幸ト致ス所デアリマス、我が國ニ經濟統制ガ行ハレマシテ既ニ年ハ久シイノデアリマス、然レドモ何様是ハ外國ニ於テ行ハレタモノヲ模倣シタモノデアリマス、我が國ニ自然ニ出來タモノデハナイノデアリマス、ドウシテ見タ所デ未ダ本當ノ我が國ノ制度ニナッテ居ラナカッタ、ソコヘ此ノ非常時局ガ參リマシタモノデアリマサルカラ、深く考慮研究スルノ暇ナク法規ヲ各事項ニ付テ發シタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ官ノ人自ラニモ分ラナイ、官ノ人自ラガ例ヘバ業界ヘ行ッテ説明スル、業界ハ其ノ事項ニ付テ御尋ラスルト答辯ガ

出來ナイ、イヤソレハ非常ナ問題デアッテ、ドウ云フヤウニシテ宜イカ尙研究スル、法ヲ制定シタ面ノ人ガ左様ナコトヲ言ウテ居ルヤウデハ、之ハ從ハムトスル方ニ於テハ、自ラ作ッタモノデハナイカラ分ラナイノハ當リ前ダ、ソレガ今日迄ノ商工省範圍ニ於ケル事柄デアッタノデアリマス、ソコデ今後ニ於テハ大體ノコトヲ統制シ、而シテ指導ナサル、其ノ餘ハ業界ニ於テ實際ノ知識ヲ持ッテ居ル者ノ協力ヲ得テ、サウシテ時局ノ目標ニ向ッテ事ヲ完成致シタイト云フ思召デアル、誠ニ此ノ弊害ヲ除去スルコトニ付テノ根本方針トシテハ、私ハソレデナケレバナラナイト思フ一人デアアルノデアリマス、經濟ノ統制力ハ法制ノ根據カラ無論強クチャレバナラヌ、ソレデアリマスルカラ此ノ總動員法ノ改正ニ付テハ、私ハ時局ノ關係ヨリ見テ其ノ點ハ必要ナリト思フノデアリマス、唯是カラ現レ出ル所ノ法令ノ關係ヲ最モ能ク整理シテ行カネバナラス、即チ之ヲ行フ官ノ人ニモ能ク分リ、民間ノ人ニモ能ク分ルヤウニシナケレバナラスト思フノデアリマス、私ハ今日迄官ノ方面ノ爲サレタコトガ、ソレハイケナイノダト云フヤウナコトヲ申スノデアリマセヌ、先ニ申シタヤウニ、時局ノ急激ナル動キト云フモノデ遂ニサウナッテシマッタ、之ヲ改メルノガ今日ダ、今日之ヲ改メナケレバ遂ニ救フコトガ出來ナイ窮地ニ陥ッテシマフト思フノデアリマス、丁度今日ハ其ノ好イ時期ニアルト考ヘルノデアリマス、後ニ尙伺ヒタイト思ヒマスルガ、所謂昭和十二年輸出入ニ關スル臨時措置ノ法律、通常臨時措置法ト申スモノハ、之ト總動員法ノ關係モ承リタイト思フノデアリマスガ、先ヅ以テ一ツ具

體的ニ政府ノ御考ヲ伺ヒタイノハ、生産ヲ擴充スル、所謂軍需、民需ト云フモノヲ充スダケノ物ガ物動計畫ニ於テ計畫サレ、ソレガドノ業界ニ於テハ如何ナル分量ダケヲ生産出來ル、斯ウ云フコトハ自然ニ割當テラレテ行クコトト思フノデアリマス、政府トシテハ其ノ豫定シタル所ノモノガ、各種ノ業者ノ方面カラ豫定通りニ出來テ來レバ、ソレデ私ハ満足出來ルモノダト思フノデアリマス、其ノ計畫ニ付テ、ソレヲ命ゼラレタル方面ニ於テ堅ク之ヲ守ル、若シ其ノ命ニ從フダケノ生産ガ出來ナカッタ時ニハ、重大ナル責任ヲ持ツト云フ行キ方ニ行キマシテ、即チ業界ニ非常ナ責任ヲ負ハシテ行クト云フコトガ大切ダト思ヒマス、今日迄ノヤウニコレノコトヲセヨト細カイコト迄命令シテ、其ノ通りニシテ生産ガ豫定通り舉ラナクテモ舉ッテモ業界ニハ責任ガナイ、命ジタ方ダケニ責任ガアルト云フヤウナ行キ方デハ、徒ニ業界ヲ萎縮サセルダケデアッテ、成績ハ却テ擧ラナイ、而シテ責任ハ官ノ方々ノミニアルト、斯フ云フヤウナ行キ方デハ私ハ適當デナイト思フ、デスカラ業者ニ其ノ重大ナル責任ヲ負ハシテ、若シソレ以上ノ生産ガ出來ルナラバ尙結構デアル、ソレカラ又資材ニ付キマシテモ、配給シタ資材ニ依ッテ政府ノ命ズル所ダケヲ造ッテ、尙資材ニ餘リアルナラバ政府ノ許シヲ得テ適當ニ之ヲ處分スル、處分スルト申シマシテモ、所謂勝手ニスルノデハナイ、政府ノ意ノアル所ニ從ッテ之ヲ適當ニ措置スルト云フコトガ望マシイノデアリマス、在來ハ、ソレハ全部デアリマセヌガ、一二ノ例トシテ、官ヨリ命ゼラレテ資材ヲ受取ッテ、ソレデ官ノ命ジタダケ造ッテ居ル、ソコニ資材ガ

尙殘ッテ居ル、之ヲドウモ許可ヲ得ナイデ他ヘ處分シテ、サウシテ處罰サレタ、政府ノ要求スルダケ生産シテ、後ノモノハ實ヲ言フトドツチヘ行ッテモ政府トシテハソレニ關係ノナイモノデアアル、ソレヲ非常ニ重ク罰シタ例ガアル、斯フ云フヤリ方デハ唯官民ノ間ニ溝ヲ築クダケデ、誠ニ遺憾ナコトダト思ヒマス、是レ故ニサウ云ツタ風ニ物動計畫ニ從ッテ、ソレノ物資ニ付テ生産ヲ命ジ、ソレガ出來ルナラバ、枝葉瑣末ナ法規ヲソコニ舉ゲテ居ッテ、何故ソナコトヲシテ居ルト云フヤウナコトヲ時タマ言ハナイデ、生産物ガソレダケ出來タラ、ソレデ宜クハナイカト云フ所ガ私ノ伺ハムトスル所デアリマス、御趣旨ノアル所ヲ伺ヒタイノデアリマス

○國務大臣(星野直樹君) 御尤モナ御話デゴザイマス、勿論今日ノヤウニ段々情勢ガ非常ニ變轉シテ參リマシテ、例ヘバ物資ノ配給ヲ致シマシテモ、物資ダケハ假ニ配給ニナリマシテモ、從來ハサウ配給シナイデモ自然ニ相當得ラレルデアラウト云フヤウニ想像シテ居ッタモノガ、途中カラ非常ニ得ルコトガ困難ニナッテ、折角配給シタモノモ十分ニ用ヲ成サナイト云フヤウナ場合モアルダラウト思ヒマス、殊ニ最近ノ一年、歐洲戰亂以後英米トノ關係ガ變ッテ參リマシタ今日ニ於キマシテハ、殆ド毎月々々色々ナ新シイ情勢、而モ新シイ情勢ト云フモノハ、生産擴充ニ不便ナヤウナ色々ナ情勢モ出テ參リマスカラ、今日ニ於キマシテ假ニ資材ノ配給ヲ致シマシテモ、生産下云フモノガ當初ノ豫定ノ通り出デ參ラナイト云フコトハ、必ズシモ是ハ誰ノ罪ト云フヨリ、已ムヲ得ナイ場合モアルト思ヒマス、併シ

ナガラ要スルニソレヲ以テ「イキスキュー  
スト」スル譯ニ參ラナイノデアリマシテ、  
政府モ出來ル限リ其ノ範圍内ニ於テ、若シ  
計畫ニ誤ガアルナラバ速カニ之ヲ直シテ、  
サウシテ其ノ實情ニ應ズル範圍ニ於テ最大  
ノ生産量ヲ擧ゲルヤウニ指導シナケレバ  
ラスシ、又業界ノ實際ニ當ッテ居ル者ハ、其  
ノ範圍内ニ於テ又常ニ各方面ト十分ニ連絡  
ヲ執リマシテ、若シソレダケノ生産ヲ得ル  
コトガ出來ナケレバ、色々事情ヲ明カニシ  
テ、矢張り援助ヲ得ルナリ、或ハ其ノ計畫  
ノ改定ト云フモノヲドウシテモセザルヲ得  
ナイ事情ヲ早ク除クヤウニシテ、運行シナ  
ケレバナラスト斯ウ存ジテ居リマス、要ス  
ルニ左様ナ點ニ付キマシテ、今迄ニ色々ナ  
困難ガ殊ニ此ノ一年間ニ於テアツタコトハ  
事實デアリマスガ、要スルニ根本ト致シマ  
シテハ只今山岡サンノ仰シヤツタヤウニ、矢  
張り政府ノ責任ヲ持ツ範圍ト云フモノハ、  
常ニ總體ノ計畫ヲ見マシテ、國家ノ需要ト  
云フモノト全體ノ供給ト云フモノヲ睨ミ合  
セマシテ、サウシテソレガ誤ナキコトヲ期  
スルノガ政府ノ責任デアリマシテ、個々ノ  
生産ト云フモノニ付キマシテ、其ノ生産ガ  
最モ能率ガ擧ッテ、出來得ル限リ勉強ヲシタ  
カドウカト云フコトハ、矢張り政府ノ取ル  
コトノ出來ナイ責任デアリマス、是ハ企業  
者、若シ企業者デナケレバ、其ノ企業者ガ  
集ッテ一ツノ團體ヲ作ツタモノガ責任ヲ持ツ  
ヨリ外仕方ナイダラウト思ヒマス、從來ニ於  
キマシテハソレ等ノ點ガ據ドコロガナイト  
云フコトニナリマシテ、結局從來ノ企業者  
ト致シマシテハ、ソレダケノ生産ヲスルト  
云フ責任ヲ別ニ負ッテ居ルト云フ觀念ハ今  
迄ハナイ譯デアリマスカラ、一生懸命國家

ノ爲ニ生産ヲスルガ、併シ生産スル範圍デ  
所謂其ノ責任ヲ負フト云フヤウナ觀念ハ、  
最近詰リ今日ノ時局ニナッテ始タコトデモ  
ゴザイマスシ、左様ナコトデゴザイマスル  
ガ故ニ、自ラソコニ責任ヲ官ハ取ル、民間  
ハ自分デヤツテ居ルコトニ責任ト云フモノ  
ノ自覺ガナイト云フコトカラ、今迄色々ナ  
間違ガ起ッテ來タダラウト思ヒマス、ソコデ  
矢張り是ハ今御話ガアツタヤウニ、官民ノ責  
任ノ區分ト云フモノヲ明カニ致シマシテ、  
政府ハ必ズ自分ノ責任ヲ取り得ル範圍、詰  
リ國家ノ目的、軍事上ノ目的、生産擴充ノ  
目的、此ノ總體ヲ睨ミマシテ、是ダケノ生  
産ハ必要デアル、可能デアツテ、而シテ必要  
ナル所ノ計畫ト云フモノヲ立デル、之ガ官  
ノ責任デアリマシテ、其ノ責任ノ範圍内ニ  
於キマシテ、有ラユル狀態ニ於キマシテ出  
來得ル限リノ生産ヲ擴充スルト云フノガ、  
民間ノ責任デアルト云フコトヲ明カニスル  
必要ガアルト思ヒマス、左様ナ意味ニ於キ  
マシテ今回ノ經濟新體制ト云フヤウナ點  
モ、其ノ點ヲ非常ニ重視致シマシテ、殊ニ  
官ノ指導ト云フモノハ之ヲ大綱ニ止メルト  
云フコトヲ明カニシ、其ノ範圍内ニ於  
キマシテ即チ誰ガ責任ヲ取ルカト云フ  
コトハ即チ民間企業者ガ取ル、ソコデ  
企業者ト云フモノモ、從來ノ唯利害ノミ  
デ一時或ハ一部分ノ組合ト云フコ  
トヨリハ、經濟團體ト云フモノヲ組成シテ  
行ク、サウシテ自ラノ間ニ議論ノ起ツタ場  
合ニハ處斷シ、處決スルコトガ出來ルヤウ  
ニ、團體ト致シマシテ之ニ責任ヲ負ハシタ  
方ガ宜カラウト云フヤウニ考ヘテ居ル譯デ  
アリマス、勿論之ニ付キマシテハ今日ノ諸  
般ノ事業ニ付テ、悉ク直チニ斯ウヤルト云

フコトハ非常ニ困難ナコトデアアル、ソコデ  
最モ基礎産業デアリマス鐵デアルトカ、石  
炭デアルトカ、其ノ他最モ今日時局ノ急ニ  
迫ラレマシタ事業デアリマシテ、ソレ等ノ  
仕事ニ付キマシテ漸次斯ウ云フヤウナ體  
制ニ持ッテ行ッテ、サウシテ官民ノ區分ヲ明  
カニ致シマシテ、各、其ノ分ニ從ッテ今日ノ生  
産擴充、國難ノ突破ト云フコトヲ行ッテ行カ  
ナケレバナラスト云フヤウニ存ジテ居ル次  
第デアリマス

○山岡萬之助君 只今ノ御説明ハ誠ニ御尤  
モナ所デ、私モ左様ニ考ヘマス、官ノ方面  
ニ於ケル統制ノ大綱ヲ定メ、而シテ其ノ實  
際ノ業界ニ行ハシメルト斯ウ云フ風デ、眞  
ニ官民一體トナッテ行キマシテ、企業界ニ於  
キマシテモ責任ヲ負フテヤリマスル以上、  
寧ロヨリ以上ノ生産ガ其ノ努力奮闘ニ依ッ  
テ出來ルコトト思フノデアリマス、只今ノ  
御言葉ニアツタヤウニ、ドウモ今迄ハ民間ト  
云フモノハソレ程責任ガ持テナイ、官界カ  
ラ色々細カイ所迄ノ指圖ヲ受ケルカラ、ヤ  
リヤウガナカッタト云フ憾ガ私ハ多分ニアッ  
タト思ハレル、ソレハ今後改メテ行ククト  
云フコトデアリマス、即チ病弊ヲ一掃出來  
ルコトト思ヒマス、ソレニ付キマシテ總  
動員法ノ罰則モ非常ニ強化サレマシタ、ソ  
レカラ又臨時措置法ノ罰則モ、是モ非常ニ  
強化サレマシタ、是ハ私ハ宜イト思フノデ  
ス、今日迄臨時措置法ガ罰金トシテモ五千  
圓トカデ土臺問題ニナラス、其ノ行爲ヲ規  
律スルニハ全く無力ナモノデアツタカト思  
フノデアリマス、ダカラ之ヲ強化シテ、其  
ノ力ヲ政府ハ御持チニナツタト云フコトハ  
誠ニ大切ナコトデアリマス、唯併シ檢舉ノ  
面ト、企業ヲ監督スル方面ト引キ離レチャ

イカスト私ハ思フ、ドウモ之ガ矢張り今日  
迄官ノ關係モ別々ニ動キマス、其ノ點ニ於  
テハ官ノ方モ寧ロ言葉ハ適當デアリマセヌ  
ケレドモ統制、今一ツ言ヒ換ヘレバ、官ノ方  
モ各方面ニ連絡スル、斯ウ云フ必要ガ私ハ  
深クアルト思フノデアリマス、經濟警察ニ  
依ッテ處罰スル方ト、監督指導スルコトト  
ハ殆ド引離レテ、折角良イ仕事ヲヤッテルノ  
ニ事件ヲ起シテシマッタ、事件ヲ中樞ノ人ガ  
起シテシマッタノデハ行ケルモノデヤナイ、  
企業ノ指導者ニ事件ガ起キテ其ノ企業ガド  
ウシテ行ケル譯ガアル、ダカラ生産ノ方面  
デモ、指導監督シテ居ル方面ト離レテ仕事  
ヲシタノデヤ、經濟警察ノ實ハ擧ッテモ、國家  
ノ非常時ヲ救フ實ハ擧ラナイ、ダカラシテ  
大キイ企業ニ付テハ、是ハ小サイモノハ別  
デアリマスケレドモ、國家ノ非常時ヲ救フ、  
今日ノ非常時ヲ救フト云フコトノ範圍ニ於  
テハ、少クとも企業監督、指導スル方面ト  
經濟警察ノ面トハ密接ノ連絡ヲシテ、如何  
ニスベキヤヲ決定サレル必要ガ私ハアルト  
思フノデアリマス、要スルニ官界ニ於テモ、  
民間ノ企業ガ統制サレニヤナラスヤウニ、  
官界ノ方モ之ヲ統制スル、言葉ハ適當デア  
リマセヌガ、官界モ總テノ面ガ連絡シテ、  
サウシテ行ク必要ヲ感ズル者デアリマス、  
ソコデ更ニ進ンデ御尋ネ致シタイト云フコ  
トハ、此ノ臨時措置法ガ、今日迄ハ臨時措  
置法ガ統制經濟ノ重點デアツタ、國家總動員  
法ト云フモノハ寧ロ附屬ノ二動イタ、是ハ  
モウドウモ逆デアナイカ、勿論先ニ臨時措  
置法ハ出マシタノデアリマスカラ、先ニ出  
タノダカラ先キ動イテ居ッタト云フコトハ、  
是ハ亦其ノ管デアリマスガ、法規ノ上カラ  
申シマスナラバ、成ルベク國家總動員法ニ

依ッテ出來ルコトハ、總動員法ニ依ッテ動イテ行クコトガ然ルベキデアリマス、アレダケノ大キイ問題トシテ總動員法が通過致シマシタ以上ハ、商工省令ヲ以テ行フドコロデヤナイ、勅令ヲ以テ行ヒ、尙其ノ以外ノモノハ閣令ヲ以テ行フ、此ノ正シク進ムコトノ優レルコトハ申ス迄モナイコトデアアル、然ルニ商工省ノ方ハ、依然トシテ商工省令ヲ以テ食料品カラ一切生活必需品等ニモ及ンデ居ル、デ過去ニ於テハサウ云フヤウナ寧ろ逆ナ状態ニアルデアリマスガ、ソレ等ニ關シマシテ、ドウ云フ考ガ過去ノ中ニ弊害ガアルト御考ニナッデ居タカ、ソレ等ニ付テモ承リタイ、又將來此ノ臨時措置法ト總動員法ト、ドウ云フ風ニシテ行カレル積リデアリマスカ、總動員法ニ於テ總動員物資ト云フモノニ限定サレテ居タ、今度ハ廣ク物資トシタ、斯ウナリマス云フト、總テ經濟上ノ物資ハ、總動員法ニ依ッテ統制サレ得ルヤウニ思フノデス、果シテ然リトセバ、臨時措置法ハ廢止スルニ如カズデアル、何モ今日迄發布シタ省令迄無効ニスルノデハナイ、將來ニ向ッテ之ヲ廢止スルガ宜シイ、ソレニモ拘ラズ總動員法ノ罰則ヲ右申シマシタヤウニ擴大強化シテ、サウシテ議會ニ提案ナサッテ居ル、兩法共動イテ行クト云フコトニナリマシテハ、兩頭ノ蛇ハ決シテ目的地ニハ進マナイ、デアリマスカラ何レヲ主トシ何レヲ從トスルカ、寧ろ不用ノモノデアラナラバ、將來ニ向ッテ廢止スルニ如カズデアリマス、現在起キテ居ル事件ヲ重ク罰スル爲ニ罰則ヲ變ヘル、サウ云フ必要ハ勿論ナイ譯デ、此ノ兩者ノ關係ニ付テハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルカ、一應承リマシテ尙質問致シタイト思ヒマス

○國務大臣(星野直樹君) 只今御質問ノコトニ御答ヘ致シマス、只今御話ノ通りデアリマス、臨時措置法ノ方ガ先ニ出來テ居リマシタノデ、竝ニ總動員法ハ制定ノ當初ニ於キマシテハ、是ハ相當ノ非常時立法デアリマシテ、例ヘバ日支事件ニ用ヒナイト云フヤウナ話合ヒモアッタト云フヤウナコトモ聞イテ居リマス、左様ナコトモゴザイマシテ、大體總動員法ニ付テハ、之ガ施行ノ當初ハ比較的消極的ノ態度ヲ執ッテ居リマシタ、サウシテ必要ニ應ジマシテ、臨時措置法ト云フモノガ殆ド主トシテ用ヒラレタヤウナ状態デアッタデアリマス、然ルニ其ノ後段々時勢ノ進展ニ伴ヒマシテ、到底臨時措置法、殊ニ要スルニ輸出入品等、等デゴザイマスカラ他ノモノモ入ル譯デスケレドモ、輸出入ト云フモノニ關係スルノガ當初ノ眼目デアアル所ノ臨時措置法ト云フモノヲ以テハ、到底賄ヒ切レナイ部分ガアルノハ當然デアアル、又一方ニ於キマシテハ、其ノ他各方面ノ影響ヨリノ事情ノ變化ニ依リマシテ、總動員法ト云フモノガ日支事件ト云フモノニ付テモ、殆ド全面的ニ發動セラレルヤウナ状態ニナッタ譯デアリマス、斯カル情勢ニナッタ場合ニ於テハ、一體二ツノ法制ガアルト云フコトハ、誠ニ當然ノ狀態デハナイト思ヒマス、而モ其ノ法規ノ骨格カラ申シマスト、只今御話ノ通り總動員法ハ堂下シテ、矢張り斯カル場合ヲ措置スル爲ニ、全面的ニ對象トスル爲ニ出來テ居ル法律デアルガ故ニ、只今御話ノ通り法律ニ付キマシテモ、總動員會議會ト云フ立派ナ機關ガ出來テ居ッテ、之ニ基イテ勅令モ、普通ノ勅令ヨリハ更ニ相當十分ノ審議ヲ盡シタ勅令ガ出來ル譯デアアル、更ニ其ノ他ノモノ

ニ付テモ、閣令其ノ他ニ依リ骨格ガ出來テ居ル、又一方ニ於テハ總動員法ニ依ル場合ニ於テハ、之ニ對スル政府ノ諸般ノ補償デアルトカ、之ニ對シ色々世話スル規定モ完備シテ居ル譯デアアル、デアリマスカラ今日ニ於テハ矢張り總動員法ノ方ヲ主トシ、臨時措置法ト云フモノハ少クトモ從ノ地位ニ立ツベキコトハ當然ノコトト思フ、左様ナ趣旨ヲ以テ今回改正ヲ行ッテ譯デアリマス、ソコデ之ニ付テノ方針ハドウ云フコトカト申シマスト、要スルニ將來ハ總動員法ノ方ニ統一シテ參ルト云フコトニ致シタイト云フヤウナ方針デゴザイマス、唯、今日既ニ諸般ノ法律ガ出テ居リマス、諸般ノ法律ガ出テ居リマサルモノニ付キマシテ、マア多少無理デアアリ、或ハソレガ多少不適當デアリマシテモ、ソレデ慣熟致シマシテ、折角官民ノ間ニ其ノ法律ニ依リマシテ一ツノ秩序ガ出來ツ、アルノデアリマスカラ、今迄ノ臨時措置法デ出來マシタ萬般ノモノヲ、今直ガ總動員法ノ方ニ移スト云フコトハ、却テ非常ナ危險ガアルト思フデアリマス、左様ナ次第デアリマスカラ、今ノモノヲ直チニ總動員法ノ方ニ改メルト云フコトハ、是ハ多少無理ト思ヒマスガ、今後ノ統制ニ付キマシテハ、是ハ出來ル限リ總動員法ノ方ニ持ッテ行ク、サウ致シマシテ、段々其ノ方ガ主トナリマシタ場合ニ於キマシテハ、適當ナ機會ニ於キマシテ臨時措置法ノ如キハ矢張り或ハ廢止スルトカ、或ハソレノ方ヲコナラニ全面的ニ乘替ヘルト云フヤウナ措置ヲ執ル時期ガ來ルト思ヒマス、今ノ罰則ノ御話ニ付キマシテハ、是ハ誠ニ御尤モデゴザイマス、併シ臨時措置法ニ依リマシテノ幾多ノ法令ガ現ニ出來テ居リマシテ、ソレ等ノ法律ヲ其ノ儘

今直チニ改メルト云フコトデナイト致シマスルト、矢張りソレ等ノ違反ト云フモノハ、從來ノ違反ノミナラズ、今後モ矢張りソレ等ノ違反ガ行ハレル、サウ致シマスト矢張り是ハ統制ト致シマシテ一體ニ考ヘマシテ、荷モ其ノ法令ヲ殘シテ置ク以上ハ、ソレニ對スル大規模或ハ惡質ナ犯罪ニ付キマシテハ、或程度相當處罰スルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイノデヤナイカ、ソコデ今回處罰ニ付テ相當増強致シマシタノハ、決シテ此ノ法律ト云フモノヲ益、臨時措置法ト云フモノヲ總動員法ト竝ンデ發展セシムルト云フコトデハナイノデアリマスルガ、唯現在出テ居リマスル處ノ諸勅令ノ運用ニ當リマシテハ、矢張り罰則ノ強化モ必要デアルト云フ意味ニ於テ出シタヤウナ譯デアリマス、左様ナ次第デアリマシテ、只今御話ニナリマシタ通り將來ト致シマシテハ、此ノ第八條ノ改正モ行ヒマシタノデ、將來ハ統制ニ關スル法規ト云フモノハ出來得ル限リ總動員法ニ依ルコトト致シマシテ、サウ致シマシテ漸次適當ノ機會ニ於キマシテハ、只今御話ノヤウニ臨時措置法ト云フモノニ對シマシテハ根本的ノ考慮ヲ加ヘル時期ノ來ルコトヲ、政府ト致シマシテモ十分期待致シテ居ル次第デアリマス

○山岡萬之助君 只今ノ御説明デ、臨時措置法ト國家總動員法トノ關係ニ付キマシテ明瞭ニ御説明下サイマシテ、了承致シマシタ、唯一日モ早く速カニ整備セラレムコトヲ望ミマスルノハ、臨時措置法カラ出タ法規ト云フモノハ、惡イ言葉デ言ヘバ支離滅裂デ、思ヒノ出来テ居ル、是デハドウモ……國家非常時デアレバ法規ガアラウガナカラウガ、憲法ニ於テモ大權命令デドウ云フコ

トデモ出來ルノデアリマスカラ、是ハ國家非常ノ爲ニハ、國民ハ如何ナルコトデモ是ハ忍バナケレバナリマセス、ナリマセスケレドモ、出來ルダケ官民一體ノ實ヲ舉ゲルト云フコトガ、之ガ矢張り今日ノ我が國家ヲ非常時ノ爲ニ進メテ行ク途デアラウト思フデアリマス、而シテ一日モ速カニ、出來ル限リ總動員法ヘ取纏メルト云フ御話デアリマスガ、誠ニ適當ナ御考デアリマス、實ハ臨時措置法ニ於テ、命令ノ範圍ニ委任セラレナイ所ノ省令ガ出テ居ルト私ハ確信スル、二、三アル、併シサウ云フコトヲ茲ニ指摘シテ論議スルト云フコトハ私ハ避ケマス、要スルニアノ法律ト云フモノハ咄嗟ノ間ニ出來タ所謂臨時ノモノデアル、ソレニモ拘ラズ我が國ノ此ノ非常時ノ經濟ハアレニ依テ統制ヲ受ケテ居ル、ソコニ非常ナ誤ガアル、國家ノ政治トシテハ、アレハ臨時トシテ必要ナモノダケヲ、詰リ纖維工業デアルトカ鐵デアルトカ、所謂外國ニ直接關係アルモノダケヲ律シテ、速カニ國家總動員法ノ如キ法律ヲ出サレテ、サウシテ整備セラレタル根柢カラ統制ヲナサツタナラバ、今日ノヤウナ良クナイ結果ハ確カニ救濟出來タト思フデアリマス、併シ今日丁度好イ機會デ、ア、云ツタ亂雜ナ法令ヲ整備出來ルコトニナリマシタコトハ、誠ニ何ヨリノコトト存ズルノデアリマス、ソレカラ尙御説明ノ中ニ損害補償ノ御説明ガアリマシタ、國家總動員法カラ來レバ左様ナコトモ出來マスガ、此ノ點ハ非常ニ肝要ナ點デアリマス、事業ヲ廣ク助成スルト云フ規定モアリマス、更ニ進ンデ損害ガアルナラバ之ヲ補償スル、之ガ即チ憲法ノ保障スル所ノ財産權ニ關係致シテ居ルノデアリマス、總

動員法制定ノ際ニ於テモ、憲法ノ臣民ノ權利義務ノ範圍ニ於テ最重要ナル國民ノ生活問題ヲ、アノ條文ニ依ッテ保障サレテ居ルノデアリマス、若シテ、云フモノガナケレバ、總動員法ト云フモノハ非常ナ缺陷ヲ持ッテ居ルモノデアッテ、成立ツコトハ如何デアルカト云フ問題サヘアル位ノ重大ナ問題デアリマス、其ノ點ニ付テ御説明ガ其處ニ觸レテ居リマス、是ハ一面ニハ治安維持法ガ出テ私有財産問題ニ關係シテ居ルガ、私有財産ト云フモノヲ國家デ必要ガアルナラ制限スルト云フコトハ、他ノ委員會デ政府ガ説明ニナツテ居ル、是ハ重大ナコトデアアル、唯併シソレニ對價ヲ與ヘズシテヤルト云フヤウナコトハ、我が日本國ニ於テ、日本精神トシテ爲スベキコトデハナイ、我が國ノ所謂根本ノ考ヘ方カラ來タ政治ノヤリ方デハナイ、ソレヲ補償スルト云フコトニナレバ、當時私有財産問題ニ付テモ論議セラレテ居ル通り、私有財産ノ否定ニモ何ニモナラナイ、況ンヤ國家ノ非常時デアルカラ、先程言ハレタヤウニ憲法ニ於テモ大權命令ガ出ル、ソレデアルカラ、總動員法ト云フモノハ、之ヲ全面的ニ活用シマスト誠ニ能ク動ク法規ト私ハ思フ、ソコデ尙今日迄總動員審議會ト云フモノガ、鄭重ニ審議致シテ居ルノデアリマスカラ、是等ニ依ッテ出來マシタモノハモウ少シ廣ク配布ヲ願ヒタイ、例ヘバ貴衆兩院議員ノ如キニハ、少クモ配布セラレルノガ當然ト思ヒマス、是等ノコトハ小サイコトデアリマスガ、序ニ申上ゲマス、今後ニ於テハ貴衆兩院議員ニハ勿論ノコト、モウ少シ廣クサウ云フ法令ガ出來マシタラ御配布アラムコトヲ望ミマス、左様ナ次第デ、私ハ大體臨時措置法ト

ノ關係ヲ伺ヒマシテ満足スル者デアリマス、仍テ此ノ根本的ノ業界トノ連絡、指導、ソレカラ法制ノ關係等ニ付キマシテハ、又何レ適當ノ機會ニ伺ヒタイト存ジマス、一應此ノ程度デ私ノ質問ヲ終リマス  
○國務大臣(星野直樹君) 只今ノ書類ノ配布ノ問題デゴザイマスガ、ソレハ誠ニウツカリシテ居ッタト申上ゲタ方ガ宜イカト思ヒマス、審議會ノ性質ニ鑑ミマシテ、アスコデ決定致シマシタ決定案並ニソレニ基ク勅令案ハ、今後ハ出來ルダケ貴衆兩院ノ方ニモ御配布致スヤウニ取計ラフコトニ致シマス  
○水野鍊太郎君 私人質問ハ本當ノ質疑デアリマス、自分ノ意見ヲ成ルベク差控ヘテ御尋ネシタイト思ヒマス、而モ事實ニ付テ御尋ネシタイノデス、私ハソレ故ニ極メテ簡潔ニ御尋ネシタイ、經濟新體制ト云フ言葉ガ出テ居ル、而シテ經濟新體制ト云フコトニ付テハ種々ノ議論ガアツタヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、現ニ日本經濟聯盟會、日本工業俱樂部、其ノ他ノ經濟、金融、産業ノ團體カラシテ、經濟新體制實施ニ關スル意見書ト云フモノモ出テ居リマス、又經濟新體制ニ關スル意見書ト云フモノガ、昭和十五年十二月廿二日昭和十六年一月二日出テ居ルノデアリマス、サウシテサウ云フモノハ無論政府ニ建議シタノデアリマセウシ、又我々ノ手許ニモ廻ッテ來テ居ルノデアリマス、ソレヲ見マスルト、中ニハ如何ニモ尤モデアルト云フヤウナ意見モアルヤウニ見受ケタノデアリマス、之ニ對シテハ、政府ニ於テハ定メシ研究調査ナサツテ居ルコトト思フノデアリマスガ、是等ノ意見ニ對シテ政府ハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ、如

何ナル調査研究ヲナサツテ居リマスカ、其ノ點ヲ承リタイ、ソレカラ次ニハ、今度國家總動員法ヲ改正スルト云フ法案ガ出タノデアリマスルガ、其ノ法案ト牽連シテ、經濟新體制ニ關スル是等ノ意見ヲ參酌サレテ其ノ法案ヲ御作リニナツタノデアリマスカ、其ノ關係ハドウ云フ風ニナツテ居リマセウカ、其ノ二點ヲ御伺ヒシタイト思フノデアリマス  
○國務大臣(星野直樹君) 御答ヘ致シマス、經濟新體制確立要綱ハ、御承知ノ通り十二月ノ七日ノ閣議デ決定致シテ居ルノデゴザイマスガ、勿論ソレ迄ニ各方面ノ御意見モ隨分政府ノ方ニ參ッテ居リマス、ソレ等モ十分參酌ハ致シテ居リマス、尙其ノ後ニモ、例ヘバ御話ニナツテ居ルヤウナ色々御意見モ聞イテ居リマス、以前ノ意見ハ、如何ナル經濟ノ新體制ヲ執ルガ宜イカト云フヤウナ意見モ隨分ゴザイマシタノデアリマスルガ、大體ソレ等ニ付キマシテハ色々意見モ取纏メマシテ、ソレ等モ參照ト致シマシテ政府ノ決定ヲ致シタコトデゴザイマスルガ、政府ノ決定ニ付キマシテハ色々意見モゴザイマスルガ、大體ニ於テハ先ヅ其ノ邊ガ一番良イ所ダラウト云フ意見ガ多イノデハナイカト思フテ居リマス、唯業界ノ多數ノ意見ガ出テ居リマスルガ、其ノ多クハ之ノ運用ト云フコトニ關シマシテ、先ヅ二點、一ツハ此ノ經濟新體制ニ關ッテ居ル通り一ツヤツテ吳レト云フコトガ、意見ノ重要ナルモノデゴザイマスルガ、モウ一ツハ更ニ此ノ運用ニ當リマシテ、殊ニ民間ノ意見ト云フモノヲ十分聽クト云フコトニ付テ更ニ協調シテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトガ大體ノ意見ノヤウデゴザイマス、各般ノ意見書ニ

對シマシテハ、各當局ニ於テモ之ヲ十分研究ハ致シテ居リマスルガ、大體ノ趣旨ニ於テハ、經濟各方面ノ意見ト云フモノモ概ネ妥當ナ意見ト考ヘテ居リマシテ、出來ル限リ之ヲ用ヒラレモノハ用ヒタイト斯ウ存ジテ居リマス、私チヨット手許ニ持ッテ居リマセスカラ、ハッキリ分ッテ居リマセスガ、最近ニ於テ各團體カラ出シテ來タモノハ、經濟新體制ノ趣旨ヲ概ネ適當ナルモノト認ムルカラ、時局ノ要求ニ應ジテ速カニ其ノ實現ヲ望ム、其ノ實行ニ當ッテハ民間ノ意見ヲ參酌セラレムコトヲ望ム、大體ニ於テ斯ウ云フ意見ヲ最近出シテ居ルノデス、總括的ニ斯ウ云フ意見デアラウト存ジテ居リマス、ソコデ第一ノ御質問ニ對シマシテハ、是等ノ民間ノ意見ト云フモノハ、常ニ政府トシテハ之ヲ十分ニ聽イテ、其ノ意見ハ意見トシテ尊重シテ行クト云フコトヲ申上ゲタイト思フノデアリマス、第二ノ質問ニ付キマシテハ、御承知ノ通り總動員法ト云フモノハ、所謂色々ナ經濟新體制ト云フカ、或ハ新シイ經濟上ノ色々ナ處置ヲシテ參リマスル基本的ノ法規デゴザイマスガ故ニ、法規自體ト致シマシテハ、是ハ民間ノ意見ト云フヤウナモノモ勿論參考ニハ致シマスルガ、直チニドウ云フ法規ヲ制定シテ呉レト云フヤウナコトモ、ソレハナイ譯デゴザイマス、主トシテ之ノ運用ニ當リマシテハ、十分民間ノ意見ヲ參照シテ貰ヒタイ、而シテ其ノ民間ノ意見トシテハ、先程山岡サンカラモ御話ガアリマシタ、又先般ノ閣議決定ニモ謳ッテアルヤウニ、各部門ニ付テマシテハ出來得ル限り専門家ト云フモノニ責任ヲ負ハセル、又ソコニ一ツ委セルト云フヤウナ處置ヲ成ルベク執ッテ貰ヒタイト云

フコトガ趣旨ノヤウデゴザイマシテ、本法ノ運用ハ斯クノ如キコトガ可能ナルヤウニ考ヘテ居リマス、又左様ナ趣旨モ編ミマシテ、例ヘバ本法ノ十八條デゴザイマストカ、或ハ十六條ト云フヤウナモノ、又ソレニ關聯シマシタ諸般ノ規定ト云フモノハ、大體サウ云フ趣旨ヲ以テ出來テ居ルト、斯ウ考ヘテ居リマス

○水野鍊太郎君 能ク分リマシタ、ソレデ私ノ質問ハ盡キルノデアリマスガ、唯日本經濟聯盟會其ノ他ノ團體カラノ意見書ノ中ニ色々ナコトガアリマス、色々ナコトガアリマスガ、ソレガ總テ其ノ通りニ政府デ實行ガ出來ルカドウカト云フコトモ疑フノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ點ハ今申上ゲマセスガ、唯斯ウ云フコトダケハドウデスカ、私ハサウ云フコトヲ爲ススタラ、或ハ生産擴充ノ方面ニ於テモ、其ノ他經濟上諸般ノ點ニ於テモ都合ガ好クハナイカト云フコトヲ思ッテ居ルノデアリマスガ、其ノ事ガ此ノ意見書ノ中ニアルノデアリマス、サウシテ何ト申シマシテモ高度國防體制ヲ作ルニ付テハ、生産擴充ト云フコトガ必要デアリマスルカラ、ソレニ向ッテ全力ヲ注ガナケレバナラヌコトハ申ス迄モナイノデアリマス、其ノ意見書ノ中ニ斯ウ云フコトヲ言ッテ居ルノデス、自治の中樞機關ヲ設ケテ、政府ト協力シテ國家ノ綜合的經濟計畫ノ研究並ニ産業相互間ノ連絡、調整ノ任ニ當ラシムルコトヲ要ス、詰リ政府ト民間ノ經濟産業諸團體ト協力シテ、サウシテ此ノ國家非常時ノ經濟上ノ問題ヲ解決シタイト云フノデスカラ、趣旨ハ私ハ尤モダト思フノデス、政府デモサウ御考ニナッテ居ルト思フノデス、ソレデアリマスルガ、何カサウ云フ所ニハ一ツ

ノ機關ガナイト、五ニ意見ヲ交換スルコトガ出來ナイノデアリマスルカラ、サウ云フヤウナ機關ヲ設ケテ、サウシテソレコソ官民本當ニ協力シテ國家ノ爲ニ盡スト、サウ云フコトヲ爲サルコトガ必要デヤナイカト思ヒマスガ、ドウデセウカ

○國務大臣(星野直樹君) 大體御尤モト思ヒマス、唯斯ウ云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ抽象的ニ今此處デ以テ日本ノ全産業ト云フモノニ關シマシテ最高ノ相談ヲスル場所ヲ設ケル、斯ウナリマス、サア其ノ機構ト云フモノヲ抽象的ニ考ヘテ參リマス、今度ハソレガ本トナッテ全體ノ機構ヲ考ヘルト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ机上ノ計畫ガ出來テシマッテドウモ良クナイ、ソコデ今日ノ急務ハ矢張り鐵ナラ鐵、石炭ナラ石炭ト云フモノガモウ完全ニ固マルト云フノガ一番大事デアル、ソコデサウ云フモノガ固マツタ上デ、政府ト各業界ノ代表ト云フモノガ本當ニ一致團結スルト云フ機關ガ出來ルト云フコトガ大切デアル、ソレデソレモ大切デスケレドモ、先ヅ中樞ナモノカラ作ッテ行キマス、是ハ非常ニ抽象的ナモノニナル、抽象的ナモノニナルト、兎角机上的ニナルノデ、ソレヲ第二段ニ持ッテ行カウ、或意味ニ於テハ機構トカ機關トカ言ハナイデモ眞ニ抽象的ナ力強イモノガ出來マスレバ、官民自ラ協力ガ出來ル、而シテソレヲ機構的ニスルコトニハ決シテ反對デモ何デモナイ、寧ロサウ云フヤウナ各方面トノ連絡、サウシテ政府トノ連絡ノ出來ル或種ノ機構ガ出來ルコトハ必要ダト思ッテ居リマスガ、先ヅソレヲ抽象的ニ立テ行クト云フコトヨリハ、其ノ點ニ付テハ多少、第二段ニ考ヘヨウ、斯ウ云

フヤウニ存ジテ居ッテデアリマス

○水野鍊太郎君 チヨット今ノ御説明ガ分リニクイノダガ、大キナ産業團體ニ付テ一ツノ機關ヲ設ケテ、サウシテ其ノ各自産業相互間ノ連絡ノ統制ノ任ニ當ラシメルヤウナ機關ヲ設ケルコトハ却テ抽象的デ良クナイト、サウ云フ御考ヘデスカ

○國務大臣(星野直樹君) チヨット違フノデス、先ヅサウ云フモノヲ、例ヘバ今石炭ナラ石炭、鐵ナラ鐵ヲドウヤラウト云フコトニ先ダチマシテ、全般ノ機構ヲ考ヘルト云フコトノ順序ト致シマシテ、矢張り具體的ナ團體ト云フモノヲ先ヅ作リマシテ、ソレヲ基礎トシテ行ク方ガ本當デヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデス、色々考ハゴザイマシテ、非常ニ姑息的デハナイカ、併シ各方面ノ代表ト云フモノガ自ラ談笑ノ間ニ色々ナコトヲ話シテ、サウシテ連絡ヲスルト云フ機構ヲ設ケル必要ガアルノデハナイカト云フ意見モアリマス、又人ニ依リマシテハ、ソレガ産業全體ノ中樞機構トナッテ、例ヘバ政府カラソレヲ産業全體ニ互ッテ引受ケテヤルト云フヤウナコトヲシタラドウカト云フ議論ヲスル人モアリマス、前者ナラ是ハ問題ハナイ譯デスカ、機構トカ何トカ云フムヅカシイコトヲ言ハナクテモ、ソレハ出來ルコトデアリ、サウ云フモノニ付テ毫モ異存ハナイ、昨日モ申シマシタヤウニ、政府ニ於テモサウ云フヤウナ民間ノ中樞ノ、自ラソコニ集ッテ居ルト云フヤウナ信望、力、自ラ集ッテ居ルト云フ所ノ御意見ハ十分聽イテ政府ノ政策ヲ決定シ、又政府ノ政策モ十分浸透スルト云フヤウナコトヲ圖ル爲ノ機關ト謂ヒマスガ、施設ト云フモノハ、是非必要ダラウト思ヒマスガ、唯ソ

○國務大臣(星野直樹君) 大體御尤モト思ヒマス、唯斯ウ云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ抽象的ニ今此處デ以テ日本ノ全産業ト云フモノニ關シマシテ最高ノ相談ヲスル場所ヲ設ケル、斯ウナリマス、サア其ノ機構ト云フモノヲ抽象的ニ考ヘテ參リマス、今度ハソレガ本トナッテ全體ノ機構ヲ考ヘルト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ机上ノ計畫ガ出來テシマッテドウモ良クナイ、ソコデ今日ノ急務ハ矢張り鐵ナラ鐵、石炭ナラ石炭ト云フモノガモウ完全ニ固マルト云フノガ一番大事デアル、ソコデサウ云フモノガ固マツタ上デ、政府ト各業界ノ代表ト云フモノガ本當ニ一致團結スルト云フ機關ガ出來ルト云フコトガ大切デアル、ソレデソレモ大切デスケレドモ、先ヅ中樞ナモノカラ作ッテ行キマス、是ハ非常ニ抽象的ナモノニナル、抽象的ナモノニナルト、兎角机上的ニナルノデ、ソレヲ第二段ニ持ッテ行カウ、或意味ニ於テハ機構トカ機關トカ言ハナイデモ眞ニ抽象的ナ力強イモノガ出來マスレバ、官民自ラ協力ガ出來ル、而シテソレヲ機構的ニスルコトニハ決シテ反對デモ何デモナイ、寧ロサウ云フヤウナ各方面トノ連絡、サウシテ政府トノ連絡ノ出來ル或種ノ機構ガ出來ルコトハ必要ダト思ッテ居リマスガ、先ヅソレヲ抽象的ニ立テ行クト云フコトヨリハ、其ノ點ニ付テハ多少、第二段ニ考ヘヨウ、斯ウ云

フヤウニ存ジテ居ッテデアリマス

○水野鍊太郎君 チヨット今ノ御説明ガ分リニクイノダガ、大キナ産業團體ニ付テ一ツノ機關ヲ設ケテ、サウシテ其ノ各自産業相互間ノ連絡ノ統制ノ任ニ當ラシメルヤウナ機關ヲ設ケルコトハ却テ抽象的デ良クナイト、サウ云フ御考ヘデスカ

○國務大臣(星野直樹君) 大體御尤モト思ヒマス、唯斯ウ云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ抽象的ニ今此處デ以テ日本ノ全産業ト云フモノニ關シマシテ最高ノ相談ヲスル場所ヲ設ケル、斯ウナリマス、サア其ノ機構ト云フモノヲ抽象的ニ考ヘテ參リマス、今度ハソレガ本トナッテ全體ノ機構ヲ考ヘルト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ机上ノ計畫ガ出來テシマッテドウモ良クナイ、ソコデ今日ノ急務ハ矢張り鐵ナラ鐵、石炭ナラ石炭ト云フモノガモウ完全ニ固マルト云フノガ一番大事デアル、ソコデサウ云フモノガ固マツタ上デ、政府ト各業界ノ代表ト云フモノガ本當ニ一致團結スルト云フ機關ガ出來ルト云フコトガ大切デアル、ソレデソレモ大切デスケレドモ、先ヅ中樞ナモノカラ作ッテ行キマス、是ハ非常ニ抽象的ナモノニナル、抽象的ナモノニナルト、兎角机上的ニナルノデ、ソレヲ第二段ニ持ッテ行カウ、或意味ニ於テハ機構トカ機關トカ言ハナイデモ眞ニ抽象的ナ力強イモノガ出來マスレバ、官民自ラ協力ガ出來ル、而シテソレヲ機構的ニスルコトニハ決シテ反對デモ何デモナイ、寧ロサウ云フヤウナ各方面トノ連絡、サウシテ政府トノ連絡ノ出來ル或種ノ機構ガ出來ルコトハ必要ダト思ッテ居リマスガ、先ヅソレヲ抽象的ニ立テ行クト云フコトヨリハ、其ノ點ニ付テハ多少、第二段ニ考ヘヨウ、斯ウ云

フヤウニ存ジテ居ッテデアリマス

○水野鍊太郎君 チヨット今ノ御説明ガ分リニクイノダガ、大キナ産業團體ニ付テ一ツノ機關ヲ設ケテ、サウシテ其ノ各自産業相互間ノ連絡ノ統制ノ任ニ當ラシメルヤウナ機關ヲ設ケルコトハ却テ抽象的デ良クナイト、サウ云フ御考ヘデスカ

○國務大臣(星野直樹君) 大體御尤モト思ヒマス、唯斯ウ云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ抽象的ニ今此處デ以テ日本ノ全産業ト云フモノニ關シマシテ最高ノ相談ヲスル場所ヲ設ケル、斯ウナリマス、サア其ノ機構ト云フモノヲ抽象的ニ考ヘテ參リマス、今度ハソレガ本トナッテ全體ノ機構ヲ考ヘルト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ机上ノ計畫ガ出來テシマッテドウモ良クナイ、ソコデ今日ノ急務ハ矢張り鐵ナラ鐵、石炭ナラ石炭ト云フモノガモウ完全ニ固マルト云フノガ一番大事デアル、ソコデサウ云フモノガ固マツタ上デ、政府ト各業界ノ代表ト云フモノガ本當ニ一致團結スルト云フ機關ガ出來ルト云フコトガ大切デアル、ソレデソレモ大切デスケレドモ、先ヅ中樞ナモノカラ作ッテ行キマス、是ハ非常ニ抽象的ナモノニナル、抽象的ナモノニナルト、兎角机上的ニナルノデ、ソレヲ第二段ニ持ッテ行カウ、或意味ニ於テハ機構トカ機關トカ言ハナイデモ眞ニ抽象的ナ力強イモノガ出來マスレバ、官民自ラ協力ガ出來ル、而シテソレヲ機構的ニスルコトニハ決シテ反對デモ何デモナイ、寧ロサウ云フヤウナ各方面トノ連絡、サウシテ政府トノ連絡ノ出來ル或種ノ機構ガ出來ルコトハ必要ダト思ッテ居リマスガ、先ヅソレヲ抽象的ニ立テ行クト云フコトヨリハ、其ノ點ニ付テハ多少、第二段ニ考ヘヨウ、斯ウ云

フヤウニ存ジテ居ッテデアリマス

○水野鍊太郎君 チヨット今ノ御説明ガ分リニクイノダガ、大キナ産業團體ニ付テ一ツノ機關ヲ設ケテ、サウシテ其ノ各自産業相互間ノ連絡ノ統制ノ任ニ當ラシメルヤウナ機關ヲ設ケルコトハ却テ抽象的デ良クナイト、サウ云フ御考ヘデスカ

○國務大臣(星野直樹君) 大體御尤モト思ヒマス、唯斯ウ云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ抽象的ニ今此處デ以テ日本ノ全産業ト云フモノニ關シマシテ最高ノ相談ヲスル場所ヲ設ケル、斯ウナリマス、サア其ノ機構ト云フモノヲ抽象的ニ考ヘテ參リマス、今度ハソレガ本トナッテ全體ノ機構ヲ考ヘルト云フコトニナリマス、是ハ非常ニ机上ノ計畫ガ出來テシマッテドウモ良クナイ、ソコデ今日ノ急務ハ矢張り鐵ナラ鐵、石炭ナラ石炭ト云フモノガモウ完全ニ固マルト云フノガ一番大事デアル、ソコデサウ云フモノガ固マツタ上デ、政府ト各業界ノ代表ト云フモノガ本當ニ一致團結スルト云フ機關ガ出來ルト云フコトガ大切デアル、ソレデソレモ大切デスケレドモ、先ヅ中樞ナモノカラ作ッテ行キマス、是ハ非常ニ抽象的ナモノニナル、抽象的ナモノニナルト、兎角机上的ニナルノデ、ソレヲ第二段ニ持ッテ行カウ、或意味ニ於テハ機構トカ機關トカ言ハナイデモ眞ニ抽象的ナ力強イモノガ出來マスレバ、官民自ラ協力ガ出來ル、而シテソレヲ機構的ニスルコトニハ決シテ反對デモ何デモナイ、寧ロサウ云フヤウナ各方面トノ連絡、サウシテ政府トノ連絡ノ出來ル或種ノ機構ガ出來ルコトハ必要ダト思ッテ居リマスガ、先ヅソレヲ抽象的ニ立テ行クト云フコトヨリハ、其ノ點ニ付テハ多少、第二段ニ考ヘヨウ、斯ウ云

フヤウニ存ジテ居ッテデアリマス

○水野鍊太郎君 チヨット今ノ御説明ガ分リニクイノダガ、大キナ産業團體ニ付テ一ツノ機關ヲ設ケテ、サウシテ其ノ各自産業相互間ノ連絡ノ統制ノ任ニ當ラシメルヤウナ機關ヲ設ケルコトハ却テ抽象的デ良クナイト、サウ云フ御考ヘデスカ



レヲ機構のニ、斯ウ先ヅ立テ行クト云フコトハ却テナカ／＼ムヅカシイ、色々考ヘテ見タノデスガ、ムヅカシイモノニナルモノデスカラ、ソレヲ先ヅ所謂此ノ前政府ノ立テマシタ經濟新體制ト云フ時ニハ、一ツノ機關トシテハ考ヘテ行カナイデ、將來ノ研究ニ俟タウ、斯ウ云フヤウニ致ス、斯ウ云フ意味デアリマス

○水野鍊太郎君 大體サウ云フ御趣旨デアレバソレモ一ツノ方法ト思ヒマスガ、必ズシモ機構トカ機關トカ、サウ云フモノヲ設ケナイデモ、運營ノ上ニ於テ政府ノ意思ガ民間ニ徹底シ、民間ノ意思ガ又政府ノ方ニ徹底スルト、サウ云フ風ニナレバ又ソレハ宜イト思フ、ソレデ私ガ今日ノ狀態デ慮レテ居ルノハ官民ノ間ニ何カ意思ノ阻隔ガアリハシナイカト云フコトヲ慮レテ居ル、サウシテ官僚獨善ダトカ何トカ云フ聲ガアルノデ、斯ウ云フコトヲ聽クノデス、ソレハ段々聽イテ見ルト、唯聲バカリデヤナイ、ドウモ政府ノヤリ方ハ斯ウ云フ風デ困ルトカ、甚ダイカストカ云フヤウナ話ガアリマスカラ、私ハサウ云フ感情ヲ御互ニ取ルヤウニシテ、サウシテ此ノ國家ノ難局ニ當ルト云フコトヲシテ行キタイト思フデス、ソレニハ或機關ヲ設ケルコトモ必要カト思ヒマスガ、今御話ノ通りサウ云フ機關ヲ設ケテモ餘リ效力ガナイシ、又却テ障礙ニナルコトガアルカラ、ソレヨリハ運營ノ上ニ於テヤリタイト云フコトモ、是モ御尤ナコトト思フノデス、デアリマスルカラ、サウ云フヤウナ方針ヲ政府ニ於テ執ツテ戴キタイ、民間ノ方モ政府ノ意思ニ適應シテヤツテ行クヤウニスルト、其處ニ圓滿ナ圓滑ナ協力ガ出來ルヤウニナル、サウ云フコトヲ

希望スル爲ニ御伺ヒシタノデス、御趣旨ハ分リマシタ、唯御尤デアル、御同感デアル、考慮シヨウト云フダケデナク、實際ヤルヤウニシテ貫ヒタイト思フノデスネ、ドウカサウ願ヒマス

○國務大臣(星野直樹君) 能ク分リマシタ

○子爵大河内正敏君 私ハ只今ノ御質問ニ關聯シテ居リマス、同ジヤウナ點ニ付キマシテ伺ヒタイト思ヒマスガ、御許シ戴ケマスデセウカ

○委員長(子爵前田利定君) どうカ……

○子爵大河内正敏君 只今水野君カラ御質問ガゴザイマシタ點ニ付キマシテ、私モ意見ヲ述べ、又同時ニソレニ關聯シテ御意見ヲ伺ヒタイト、斯ウ考ヘルノデゴザイマス、今回此ノ國家總動員法改正法律案、是ハ頗ル必要ナコトハ思フノデアリマス、處ガモウ一步進シテ此ノ國家總動員ノ目的ヲ完全ニ達成スル方法トシマシテ、此ノ行政方面ヲモ同時ニ司ル所謂企畫院、若シ之ヲ名ヅケルナラバ軍需省トデモ謂ヒマスカ、サウ云フ機構ヲ作ルノガ私ハ此ノ際急務デハナイカ、何分今日ノ總動員法デゴザイマス、法律ハ出テ居リマスケレドモ、此ノ法律ニ依ツテ各官廳ノ行政權ガ一ツノ法律ノ中ニ入ツテ居ル、而シテ其ノ各官廳トノ連絡、或ハ其ノ他ノ打合せト云フモノガドウモ意思ノ疎通ヲ缺クヤウニ思ハレル、此ノ國家非常時ニハドウシテモ是ハ軍需省ノヤウナ強力ナモノヲ作リマシテ此處ガ主トナツテ行カナイト、今ノヤウナ組織デゴザイマス、企畫院ハ單ニ法政局ノヤウナ形ニナツテシマフ、モット之ヲ強力ノモノニシナケレバイケナイト云フ風ニ考ヘラレルト思ヒマス、例ヘバ只今御話ノ出マシタ

色々ナ物資動員計畫ニ基ク生産配給ト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、是ガ企畫院ガ、私ノ申ス例ヘバ軍需省ガ直接其ノ行政ヲ司ラナケレバイケカス、ウマク行クモノデハナイト云フ風ニ考ヘル、アメリカノヤウナ頗ル自由主義經濟ノ發達シタ國デモ、此ノ點ニ於テハ經濟的ニ統一サレタ統制方法ヲ持ツテ居ル、統制ノ仕方ヲヤツテ居ルヤウニ思ヒマス、例ヘバアノ物資ノ豐富ト思ハレテ居リマス「アメリカ」デモ尙足りナイモノガ澤山アルノデアリマス、殊ニ國防資源ノ上ニ於テ足リナイ金屬類、種類ヲ舉ゲレバ澤山ゴザイマスガ、サウ云フモノニ對シテハ國家ガ貯藏會社ヲ作ツテ居ルノデアリマス、ソレカラ生「ゴム」ノ如キハ全然「ポンド」モ「アメリカ」ニ於テハ生産サレマセヌ、全部是ハ「ジャバ」其ノ他カラ買ツテ居ルノデアリマシテ、之ニ對シテ矢張り貯藏會社ヲ作ツテ居ル、是等ノ貯藏會社ノ資本金ハ五百萬「ドル」、金屬會社ニ對シテハ一億「ドル」ノ融資ガ出來ルヤウニナツテ居リマスシ、「ゴム」ノ貯藏會社ハ一億四千萬「ドル」ト言ハレテ居リマス、サウ云フヤウナ強力ナ貯藏會社ヲ作ツテ、其ノ會社カラ各製造會社ニ配給ヲスルト云フ組織ヲ採ツテ、昨年ノ七月カラヤリ始メテ居ルヤウデアリマスガ、斯ウ云フコトカラ考ヘマスト云フト、ドウモバラ／＼ノ配給統制ノ、色々ナ組合ナリ會社ガ出來テ居ッタノデハ、ドウモ是ハ思フヤウニ行カナイノデハナイダラウカ、且金融方面ノコトヲ考ヘマシテモ、今日デハ生産會社ガ原料ヲ銘々ガ貯藏シナケレバナラヌト云フヤウナ形ニナツテ居ルノデゴザイマス、ドウシテモ是ハ一本建デ強力ナモノデ押ヘテ行クト云フ必要

ガアルヤウニ思ヒマス、此ノ事柄ヲシッカリシマセスト云フト、「アメリカ」ガ日本ニ對シテ如何ニモ色々ナ、非常ナ國防上必要ナ物資ノ輸出ヲ禁止ヲスルトカ、或ハ邪魔ヲスルト云フヤウニ一般ニ考ヘラレマスルガ、「アメリカ」自體ノ情勢ヲ見マス、アメリカ「ガ」足リナクナツテ、進モ輸出スル能力ガナクナツテ居ルト云フヤウナコトガ能ク受取レルノデアリマス、例ヘバ屑鐵ノ輸出ヲ日本ニ對シテ禁止シタ、怪シカラスト言ッテ、我々ガ憤慨シマスケレドモ、「アメリカ」ソレ自體ガ屑鐵ヲ進モ外國ヘ輸出スルダケノ餘裕ガナイノデアアル、「イギリス」ニ對シテハ公然ト助ケテ居ルノデアリマスカラ、「イギリス」ヘハ輸出シナケレバナリマセヌ、是ハ仕方ガアリマセヌガ、進モ外ニ持ツテ行ツテ屑鐵ヲ輸出スルダケノ餘裕ハナイ、「アメリカ」ノ製鐵法ハ初メカラ屑鐵依存ノ製鐵法デアリマスカラ、一昨年「アメリカ」國內デ使ハレタ屑鐵ガ、三千三百萬「トン」ト言ハレテ居ルノデアリマス、ソレダケノ屑鐵ヲ一年ニ使ツテ居ルノデアリマスカラ、進モ日本ニ對シテ輸出スル能力ハナイノデアアル、日本ヘハ最近非常ニ殖エマシテ一年二百萬「トン」位デアアル、ソレデモソレダケ輸出スル能力ガナクナツテ居ルノデアリマス、或ハ航空機用ノ「ガソリン」、高「オクタン」價ノ「ガソリン」ノ輸出禁止ヲシテ居リマスガ、是モ「アメリカ」自體デ使ヒマス航空機用ノ「ガソリン」、「イギリス」ノ航空機用ノ「ガソリン」ノ兩方ヲ賄フト云フコトニナリマスレバ、現在ノ「アメリカ」ノ航空機用ノ「ガソリン」製造能力ガ全ク足りナイト云フ風ナコトハ確實デアルト思ヒマス、又「アメリカ」自身出シテ居リマス報告書ニ

依リマシテモサウ云フコトガ書イテアルノ  
デアリマス、或ハ援將「ビルマ・ルート」ヲ  
「イギリス」ニ無理ニ再開サシタト云フヤウ  
ナコトガ、非常ニ我々ノ遺憾ニ思フ所デア  
リマスガ、焉ンゾ知ランハ蔣介石ヲ援ケ  
ル方デナク「アメリカ」ノ必要トスル「タン  
グステン」ヲ採ツテ居ル、其ノ爲ノ路デア  
ト迄謂ハレテ居ル位デアリマス、コンナヤ  
ウナコトヲ考ヘマス「アメリカ」ト云フ國ハ  
餘程國防資源ニ對シテ用意周到デアアル、殆  
ドソレノ獲得ニ有ラヌル外交手段ヲ用ヒ、  
有ラヌル經濟施設ヲシテ居ルノデアリマス、  
ドウモ此ノ際日本ハモット強化シタ色々ナ  
機構ニ依リマシテ、物資動員計畫ナリ、今  
御話ノゴザイマシタヤウナ物資ノ配給統制  
ト云フヤウナコトヲヤル必要ガアリハセヌ  
カ、所謂高度國防國家ノ建設ニハドウシテ  
モ此ノ際軍需省ト云フヤウナモノ迄作ツテ  
ヤツテ行カナケレバナラヌノデヤナイカ、斯  
ウ云フ風ニ思ハレルノデアリマス、若シ御  
考ノ一端ヲ伺フコトガ出來マスレバ大變仕  
合セデアリマス

○國務大臣(星野直樹君) 只今大河内子爵  
ノ仰セノコトハ誠ニ全部御尤ト思ヒマス、  
唯軍需省ヲ設ケルカドウカト云フヤウナ問  
題ニ付キマシテハ、是ハ先般總理モ申サレ  
マシタヤウニ需給調整ヲ今日ノ時局ニ應ズ  
ルヤウニ何トカ致シタイト云フコトハ是ハ  
皆考ヘテ居リマス、今ノ御話モ十分一ツ考  
ニ入レマシテ行カナクチャナラヌトスウ存  
ジテ居リマスガ、今日ニ於キマシテハ其ノ  
點ニ付キマシテ具體的ニ御答ヲ致スコトハ  
出來ナイヤウナ狀態デゴザイマス

○中山太一君 總動員法ノ目的ヲ達成スル  
爲ニ相當ノ用意ガアルコトト存ジマスガ、

軍需工業ノ資材、勞力、設備資金等各般ノ  
能率ヲ徹底的ニ増進セシメマシテ、其ノ機  
能發揮ニ努ムルコトガ必要デアルト存ジマ  
ス、サウシテ一般産業ノ犠牲ヲ最少限度ニ  
止ムルヤウニスルコトガ高度國防力ヲ維持  
スル所以ナリト考ヘテ居リマス、從テ之ニ  
對シテ合理的ナ計畫ガ立ッテ居ルコトト存  
ジマスガ、企畫院ニ於テドウ云フ……資材、  
勞力、設備、資源等ニ對シテ各般ノ能率ヲ  
徹底的ニ、具體的ニ増進セシメル方法ガア  
レバ、之ニ對シテ御示ヲ願ヒタイト存ジマ  
ス、第二ハ對支通貨政策及貿易政策ノ合理  
的解決ヲ圖ツテ、對支經濟政策及日滿支ヲ  
通ズル綜合的物動計畫ニ萬遺憾ナキヲ期ス  
ル必要ガアルト存ジマス、今日ノ支那ノ通  
貨ハ國防ノ一ツデアルト考ヘルノデアリマ  
スカラ、之ニ對シテノ只今ノ如キ不始末ノ  
儘放任サレテ居レバ物動計畫ニ相反スルコ  
トニナリ、又對支經濟工作、産業工作、宣  
撫工作トモ相反スルコトニナルノデアリマ  
スカラ、之ニ對シテ如何ナル對策ヲ以テ只  
今ノ誤ヲ改メテ行カルカ、ソレヲ聽カシ  
テ戴キタイト存ジマス、次ニハ物資配給機  
構ガ極メテ不合理デアリマス、只今水野委  
員カラ御話ニナリマシタ物資ノ配給機構ニ  
ハ根本的ノ改善ヲ要スル點ガアリマスガ、  
之ニ對スル具體的ナ案ガ出來テ居リマシタ  
ラ承リタイト存ジマス、又物價ノ合理的適  
正化、物價ハ只今ハ合理的デナイ爲ニ、却  
テ國家目的ニ副ハナイ、生産力擴充ト相反  
スルコトニナリ、又國民生活ノ安定ヲ保證  
スル上ニ却テ相反スルコトニナッテ居リマ  
スカラ、此ノ物價ノ合理的適正化ニ付テ具  
體のナ御計畫ガアレバ承リタイト存ジマス、  
サウシテ各種經濟統制機構ノ根本的改善ヲ

圖ツテ、生産力擴充並ニ國民生活安定ニ遺憾  
ナキヲ期セネバナラヌト存ジマスカラ、之  
ニ對スル具體的ナ案ヲ承リタイ、ソレカラ  
官界ノ新體制ヲ確立シテ行政組織ノ機構ヲ  
改善スルト共ニ、非常時局下ニ於テノ舉國  
一體、官民一致ノ體制ヲ整ヘナケレバナ  
スト存ジマス、本法ノ強化ニ當テハ是ハ無  
視スルコトノ出來ナイ重要問題ト存ジマ  
スカラ、御差支ナイ範圍ニ於テ具體的ニ之  
ニ對シテノ案ヲ聽カシテ戴キタイ、私ハ又  
其ノ上デ色々御伺ヒシタイコトガアリマ  
スケレドモ、先ヅ此ノ點ニ對シテ……

○國務大臣(星野直樹君) 何レモナカク  
大問題デゴザイマス、第一ノ御質問ハ生産  
擴充ヲ行ヒ、十分ニ能率ヲ發揮スル、其ノ  
能率ヲ發揮スル方法如何、斯ウ云フヤウナ  
御話デアット思ヒマス、是ハ個々ノ場合ニ  
ハ如何ニ能力ヲ發揮スルカト云フコトニ付  
キマシテハ色々ノ點ガゴザイマセウガ、今  
回ノ總動員法ニ於テ能率發揮ト云フコトヲ  
考ヘマシタノハ、第一ニハ所謂不要設備、  
或ハ遊休設備ト云フモノヲ出來ル限り有效  
ノ方法ヲ講ズル、此ノ點デゴザイマス、主  
トシテ法第十六條ノ二及十六條ノ三ト云フ  
ノハ此ノ趣旨ヲ以テ出來テ居リマス、モウ  
一ツハ折角我が國ニ於テ色々發明工夫ト云  
フモノガ行ハレテ居リマス、ガ此ノ發明工夫  
ト云フモノガ、是ハ色々法規其ノ他ノ關係  
上十分ニ行ハレテ居ナイ場合モアル、斯ク  
ノ如キ場合ニ是等ノ發明工夫ト云フモノヲ  
適當ナル方法デ行ハレルコトヲ期セネバナ  
ラス、斯様ナ意味ニ於キマシテ特許權ノ實施  
ト云フヤウナコトヲ玆ニ規定シテ居ルノデ  
アリマスガ、ソレハ法第十四條ノ規定デゴザ

イマス、是等ハ何レモ我が國ノ經濟界全體  
ニ於キマスル色々十分ノ能力ヲ綜合的ニ  
發揮スル上ニ於キマシテ支障トナッテ居ル  
點ヲ排除キマシテ、十分其ノ效力ヲ發揮シ  
ヨウト云フ趣旨デ出來テ居ルノデゴザイマ  
ス、之ヲ如何ニ實行スルカト云フ點ニ付キ  
マシテハ、是ハ斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマ  
ス、一方ニ於キマシテハ何處迄モ十分ニ能  
率ヲ發揮スルコト云フコトハ必要デゴザイマ  
スガ、之ハ矢張り特定ノ一々ノ場合ニ具體  
的ノ必要ト云フコトヲ基礎トシテ考ヘナケ  
レバナラス、抽象的ニ考ヘルコトハ却テソ  
レニ依リマシテ、既往ノ規定ト云フモノガ  
深切ニ出來テ居ッテモ、之ヲ實行スルモノハ  
自ラ之ヲ逸脱スルコトカ、或ハ濫用スルコト  
云フ風ニモナルノデアリマス故ニ、出來ル限  
リ具體的ノ場合ト云フモノヲ基礎トシテ諸  
般ノ施設ヲシテ行クコトガ必要デハナイカ  
ト思ヒマス、ソコデ之ニ基テ法令ト云フモノ  
ニ付キマシテモ左様ノ根本ノ方針ヲ持ッテ行  
キタイ、斯ウ存ジテ居リマス、色々御質問ノ  
條項モ多岐デアリマスガ故ニ各般ニ互ッテ  
居リマスルカラ、出來ルダケ簡單ニ一應御  
答ヘ申シタイト思ヒマス、産業全體ノ能率  
ヲ増進スル爲ニ現在マア全般ニ考ヘテ居ル  
ダケデナク、總動員法改正ニ關聯シテ考ヘ  
テ居ル點ハドウ云フコトカト申シマス、  
只今ノヤウナ譯デアルト御答ヘシテ置キマ  
ス、第二ノ支那ノ通貨ノ問題デゴザイマス  
ガ、此ノ問題ハ最後ニ御答ヘ致シタイト思  
ヒマス、次ハ物資配給ニ付テノ問題デゴザ  
イマス、物資ノ配給ニ付キマシテハ如何ナ  
ル方法ニ依ルカ、主トシテ總動員法ノ改正  
ト云フコトニ關聯シテ御答ヘ申シタイト思  
ヒマスガ、物資ノ配給ニ付キマシテハ所謂



物資動員計畫ト云フモノヲ設定致シマシテ、  
企業院ガ中樞トナリマシテ、各方面ノ御意  
見ト云フモノヲ纏メマシテ、陸軍、海軍ノ  
軍事上ノ必要ナルモノ、民間ノ必要ト云フ  
モノヲ總テ取纏メマシテ、物資動員計畫ト  
云フモノヲ作ッテ居リマス、要スルニ此ノ物  
資動員計畫ト云フモノヲ更ニ有効適切ナモ  
ノニシテ行クト云フコトガ其ノ根本問題ダ  
ラウト思ヒマスルガ、唯其ノ配分ニ當リマ  
シテ役所デ以テ各企業者ノ分迄全部ヲ分ケ  
ルト云フヤウナコトニナリマスルト、自ラ  
其處ニ矢張り長鞭馬腹ニ及バザルヤウナ場  
合ガ起リマシテ、非常ニ親切ニヤッテ居ル積  
リデモ實情ニ適セザル場合モ出テ來ルダラ  
ウト思ヒマス、左様デゴザイマスガ故ニ、  
其ノ分配其ノ他ニ當リマシテモ、成ルベク  
經濟團體ト云フモノヲ利用致シマシテ、サ  
ウシテ是等ノモノノ中デハ團體ヲシテ適當  
ナル配分ヲ爲サシムルノガ適當ダラウト思  
ヒマス、左様ナ趣旨ニ於キマシテ此ノ經濟  
團體ト云フモノニ對スル強化、之ノ所謂彈  
力性ヲ持タセルト云フヤウナ點ニ付キマシ  
テ總動員法ノ改正デ以テ思フ廻ラシテ居ル  
ノデアリマシテ、物資ノ適當ナル配給ト云  
フコトニ付キマシテハ總動員法デ規定シテ  
居ルコトニ關聯致シマシテハ、經濟團體ト  
云フモノヲ出來ルダケ利用スルヤウニ致シ  
タイト云フコトガ主デアリマス、其ノ次ノ  
物價ノ問題ニ付キマシテハ現在ノ物價政策  
ト云フモノガ、是ハ度々總理大臣カラモ申  
上ゲ、又商工大臣カラモ申上ゲマシタガ、  
要スルニ低物價政策ヲ堅持シテ行クト云  
フコトガ矢張り今日ノ國家ノ根本方針ダラ  
ウト思ヒマス、ソコデ低物價政策ヲ堅持ト  
云フコトノ基礎ノ上ニ於キマシテ、現在各

般ノ内外ノ情勢ニ應ジマシテ、此ノ低物價  
政策ヲ堅持スルト云フ根本方針ニ基キマシ  
テハ各物價ニ付キマシテモソレノ生産ノ  
狀況、或ハ之ニ對スル生産地ノ狀況、或ハ需  
要ノ狀況其ノ他ト云フモノヲ考慮致シマシ  
テ適當ニ常ニ之ヲ指導シ、統制シテ行クト  
云フコトガ必要ダラウト思ヒマス、要スル  
ニ或物ダケヲ取ッテ見マス、物價ノ高イ方  
ガ宜イ、價格ノ高イ方ガ宜イ、生産ガ擴ガ  
ルト云フコトニナリマスガ、併シ單ニ一ツ  
ノ物ノ生産ヲ非常ニ希望スル爲ニ、其ノ物  
ダケヲ高クスルト云フコトニナリマス、  
ソレニ關聯シテ他ノ物價モ高クナルト云フ  
コトモ自然ニ起リ、高クナッデハ非常ニ困  
ル、今日我が國ノ物價政策ニ付テドウ考ヘ  
テ居ルカト申シマス、是ハ私モ物價政策  
ハ相當尙之ヲ活用シ、モット彈力ヲ與ヘル必  
要ガアリマスガ、大體ニ於テ私ハ成功シテ  
居ルノデハナイカト思ヒマス、而モ私ハ物  
價政策ノ成功ト云フモノハ寧ろ從來ノ内閣  
ノ非常ニ是ハ功績デナイカト常ニ私ハ思ッ  
テ居ルノデアリマス、大體ノ結果ヲ見マシ  
モ、例ヘバ物價指數ハ一昨年ノ初メニハ二  
五〇位デゴザイマシタガ、昨年ノ指數ハ三  
〇ト云フ所迄行ッテ居リマス、然ルニ昨年  
於キマシテハ三〇ト云フ指數ガ多少動イ  
テ居リマスガ、大體ニ於キマシテ一月カラ  
十二月迄殆ど動キガアリマセス、平時ノ年  
ニ較ベテモ餘リ變ラナイ動キデアリマシテ、  
物價ハ大體ニ於テ昨年ハ安定シテ居リ、之  
ヲ一昨年或ハ一昨年ニ於キマスル情勢ト  
云フヤウナモノニ鑑ミマシテ、果シテ此ノ  
物價デ以テ、此ノ物價ノヤウナ勢デ以テ戰  
争ガ出來ルカ出來ナイカト云フヤウナ疑問  
モ生ジマシテ、ソレニ對スル非常ナ論議ガ

アツタ時代ト較ベルト、今日ニ於ケル物價ノ  
論議ト云フモノハ、兎ニ角物價ト云フモノ  
ハ割合安定シテ居ルト云フ基礎ノ上ニ、如  
何ニ之ヲ適正ニスルカト云フ議論デアリマ  
スコトハ、是ハ物價ト云フモノニ對シテノ  
根本政策ハ誤ラナイ、私ハ寧ろ今日は  
ダケノ戰爭ヲシナガラ、是ダケノ生産擴充  
ヲヤリナガラ、一方ニ於テハ是ダケノ世界  
ノ變轉ニ處シナガラ、昨年一體ニ物價指數  
ガ變ラナカッタト云フコトハ、是ハ勿論又一  
面ニ於キマシテハ、政府ノ政策モ私ハ決シ  
テ大局ニ於テ誤ラナカッタコトト思ヒマス  
シ、又一面ニ於キマシテハ、如何ニ日本ノ  
國民ト云フモノガ奉公至誠ノ念ニ燃エテ居  
リマシテ、國難突破ノ爲ニ協力シテ居ルト  
云フ一ツノ大キナ表徴デナイカト思ッテ、最  
モ心強イ一ツノ事實ト思ヒマス、左様デゴ  
ザイマスガ、併シソレハ現實ヤッテ居ルコト  
ガ悉ク皆正シイトカ、個々ノモノガ全部良  
イトカ何トカト云フコトデハ勿論ナイノデ  
ゴザイマシテ、先程モ申上ゲマシタヤウニ  
其ノ後ノ情勢ト致シマシテハ、世界的ノ情  
勢ノ變化モゴザイマスシ、又國內ニ於キマ  
スル所ノ需要供給ノ變化モゴザイマスカ  
ラ、物價ニ關シテハ常ニ深切ナル心持ヲ以  
テマシテ、又有ラユル方面カラ考慮致シマ  
シテ、各般ノ價格ト、各物資ノ價格ト云フ  
モノニ付キマシテハ十分ノ考慮ヲシテ、深  
切ナル處置ヲシナケレバナラヌコトハ當然  
デアリマス、併シナガラ私ハ今日大體ニ於  
キマシテ低物價政策ヲ堅持シタト云フコト  
ハ、矢張り是ハ一ツノ大キナ仕事デアッテ、  
私ハ此ノ點ニ付キマシテハ、矢張り將來モ  
此ノ政策ヲ執ッテ行クトガ必要デアラウ  
ト、斯ウ存ジテ居リマス、而シテ是ハ兎モ

角、私ハ寧ろ、此ノ現内閣トシテハ物價ニ  
付テハ餘リハキリシタ政策ガナイデヤナ  
イカト云フヤウナ非難モアリマスガ、併シ  
私ハ物價ト云フヤウナ政策ハ、内閣ガ迭ル  
度ニ變ルト云フモノデナク、矢張り成ルベ  
ク變ラナイ、殊ニ七千萬國民ヲ相手ニシテ  
津々浦々迄ニ政策ガ行渡ルニハ、相當時間  
ガ掛ルモノデアリマスカラ、斯ウ云フ政策  
ニ付テハ、サウ云フヤウナ新シイ政策ヲ立  
テルヨリ、出來ルダケ或政策ガ立ッテ、ソ  
レガ變ラナイト云フヤウナ觀念ト云フモノ  
ヲ與ヘルト云フコトガ、大體ニ於テ非常ニ  
必要デヤナイカト思ッテ居リマス、從ヒマシ  
テ私ハ物價ニ對シマシテハ、矢張り低物價  
政策ヲ堅持スル、低物價政策ト云フモノハ  
決シテ何デモ價值ガ安イト云フモノデナイ、  
物價ト云フモノハ、動モスレバ今日ノヤウ  
ナ需給ノ「バランス」ガ破レタ時ニ於テハ、其  
ノ儘抛ッテ置ケバ高イモノニナル、ソレヲ矢  
張り出來ルダケ合理的ナ低位ニ置クト云フ  
コトニ政策ノ根本ヲ置ク、此ノ政策ト云フ  
モノハ何處迄モ堅持スル、其ノ根本ノ點ニ  
於キマシテ各般ノ、各種ノソレノ物資  
ト云フモノニ付キマシテハ、ソレノ需給  
或ハ生産ノ狀況ニ應ジマシテ、之ニ對シテ  
相當ノ調整ヲ行ッテ行ク、而シテ其ノ調整ヲ  
加フルト云フコトモ非常ナ考ガ要リマスシ、  
又之ヲ如何ニ調整スルカト云フコトニ付キ  
マシテモ、ソレガ他ノ方面ニ及ボス影響、又  
國民ノ心理ニ及ボス影響其ノ他ヲ考慮シテ、  
或ハ其ノ物價ト云フモノヲ、直チニ市場物  
價ト云フモノニ對スル増減ヲ致ス場合モア  
リマスシ、又是ハ適當ナル補償制度ト云フ  
モノニ依ルト云フ風ニシテ行クノガ適當ダ  
ラウト思ヒマス、現實ノ今日ノ我が國ノ、

ソレデハ物價ハ鐵ハドウダ、石炭ハドウダ、銅ハドウダト云フ風ナコトニナッテ參リマス、ソレノ常ニ日々之ニ對シテ考慮ヲ施シテ行カケレバナラスノハ、是ハ當然ダト思ヒマス、併シ唯、動モスルトサウ云フ議論ガ餘リ行ハレマス、低物價政策自體ト云フモノニ對スル國民全體ノ不安ト云フモノヲ生ジマシテ、例ヘバ昨年ノ如キ一般物價指數ノ動キト云フモノニ對シテ、今年又非常ニ之ニ對シテ變動ヲ生ズルコトナリマス、是ハナカク、單ニ其ノ部分ダケノ生産擴充ト云フモノハ、一時的ニハ良クナリマシテモ、全體トシテ戰爭ノ遂行、或ハ全體ノ經濟ノ運行ト云フモノニ非常ニ困難ニ陥ルコトノ危險ガアルト思ヒマシテ、矢張り私ハ根本ニ於テハ從來ノ事變以來堅持シ、而シテ其ノ色々ノ政策ガ漸ク昨年ニ至リマシテ國民ノ信念トシテ、又政府ノ政策トシテモ、茲ニ出來上ツタ低物價政策堅持ト云フモノヲ何處迄モ基礎ニ致シマシテ、而シテ之ノ動搖ヲ來サザル範圍内ニ於キマシテハ、出來ルダケ各種ノ物資ニ付テ深切ナル處置ヲ執ッテ行クト云フコトデ行カナケレバナラス、斯ウ存ジテ居リマス、次ニ官界ノ新體制ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ昨日大藏男カラ詳細ナ御質問ガアリマシテ、私ノ方モ色々御答辯ヲ申上ゲタノデゴザイマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ先般總理カラモ御話モアリマシタ通り、諸般ノ事情ニ應ジテ出來ル限リ一ツ、先般モ御話ニナッタ通り無駄ヲ省キ、又民間ヲシテ眞ニ歸趨ニ迷フヤウナ點ノナイヤウニ、而シテ其ノ責任ヲ明カニスルヤウナ趣旨ヲ以テ官界ニ付テモ、官吏制度ニ付キマシテモ、又機構ニ付テモ、又官吏ノ執務ノ方法ニ付キマシテ

モ、徹底的ニ一ツ考慮致シテ行ク、其ノ考究ノ結果ヲ實行シテ行キタイト云フコトダケヲ御答スルコトニ致シタイト斯ウ思ヒマス、ソレカラ支那ノ通貨ノ問題ニ付キマシテハ、一ツ速記ヲ止メテ戴キタイト思ヒマス

○委員長(子爵前田利定君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(子爵前田利定君) 速記開始

○中山太一君 最初ニ通貨ノ問題デアリマス

スカラ……

○委員長(子爵前田利定君) 速記中止

午前十一時四十八分速記中止

午後零時五分速記開始

○委員長(子爵前田利定君) 速記開始、此ノ程度デ休憩致シタイト思ヒマス、午後ハ一時半カラ開會致シマス

午後零時六分休憩

午後一時四十分開會

○委員長(子爵前田利定君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、午前ニ續キマシテ御質疑ヲ願ヒマス

○犬塚勝太郎君 是マデ段々皆サン方カラ一般ニ關スル重要ナル御質疑ガアリマシタノデアリマスガ、私ハ全體ノコトニ付テノ質疑ハ此ノ際差控ヘマシテ、専ラ企畫院總裁ニ御尋ヲ致シタイ、御尋ネ致シマス事柄モ極メテ、比較的ニ些細ノコトデゴザイマス、ソレハ先刻或委員カラ申述ベマシタコトデゴザイマスガ、此ノ權利ヲ重ンズル點カラ言ヒマス、一面ニ於テハ總動員法ニ依ッテ諸般ノ使用等ヲスルト同時ニ、其ノ爲ニ蒙ツタ所ノ損害ヲ補償スルト云フコトモ、

是亦重要ナコトダト思フノデアリマス、專ラ理由ナクシテ濫リニ損害ヲ蒙ラシメナイト云フ點ニ付テモ、立法ノ上ニ付テモ又實行上ニ於テモ深キ御注意ヲ爲サレマスコトガ、企畫院トシテハ最モ必要ナコトデアラダラウト考ヘマスガ、此ノ補償ノコトニ付テ、補償ニ關スル條文ノコトニ付テ改正ノ際ニ何カ御考ニナリマシタコトガアリマセウカ、チヨット今ノコトニ付テ御伺ヒ致シタイ、幸ニ總動員法ノ改正ノ際デアリマスカラ……

○國務大臣(星野直樹君) 補償ノ規定ノ改正ヲ致シテ居リマスルモノハ、昨日申上ゲマシタ通り、今回ノ條項ノ改正ニ依リマシテ、新タニ處分ヲ命ジ、又ハ色々命令ヲ致シマスコトニ關聯致シマシテノ損害ノ補償ト云フモノヲ茲ニ加ヘマシタノデゴザイマシテ、サウ云フ點ヲ變更致ス、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○犬塚勝太郎君 今ノ御答ニ付テ一應尙重ネテ御質疑ヲ致シ、旁、御注意ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、總裁モ定メテ御承知ダラウト思フノデアリマスガ、此ノ補償ノコトニ付テハ、段々此ノ總動員法ノ適用ガ廣クナリ、地主等ガ錯雜ニナリマス、色々ノ問題ガ生ジツ、アルト云フコトハ申上ゲル迄モナイ、然ルニ其ノ補償ノコトニ付テハ、總動員法ノ規定ハ極メテ簡單デアアル、簡明デアアル、簡明デアアルカラシテ、或意味ニ於テ非常ニ限ラレテ居ル、限ラレテ居ルガ爲ニ誰ガ考ヘテモ其ノ處置ノ直接ノ結果デアリ、又然ルモノヲ補償シテヤルノガ當然ダト考ヘルヤウナモノデモ當ラヌ場合ガ、補償ヲ受ケル所ノ目的人ニナラヌ場合ガアルヤウニ私ハ考ヘマス、是ハ私ノ考バカリデナイ、總裁ガ企畫院ノ關係ニ付テ、國家總動員ノ審議會ノ記錄ヲ御調ニナッたら必ズ御氣付ニナルダラウト思フガ、サウ云フ場合ガ追迫生ジテ來ルノデアリマス、現ニ或場合ニ付テ私ノ記憶シテ居ルコトハ、此ノ補償ノ條項ガ、斯ウ云フ場合ニ適用スルダラウカドウダラウカト云フコトヲ或議案ニ付テ説明ヲ求メタ、然ルニソレニ對スル答ガ、企畫院關係ノ方及ビ主務大臣ト兩様ニ分レテ居ル、甚ダ當ヲ得ナカッタ、主務大臣ノ答ヘラレタ趣意ハ、當ラナイト云フ風ニモ答ヘラレタ、頗ル曖昧デアッタデスガ、企畫院ノ方ノ主任者ノ答ハ、餘程大臣ノ答辯ヲ斟酌サレタノカ知ラスガ、是亦甚ダ曖昧デアッタガ、當ルト云フヤウニモ述ベラレタ、併シ其ノ間頗ル曖昧デアッタ、答辯ヲ受ケタ我々ニハ、大ナル疑問ヲ起シタコトガアリマス、事柄ニ付テハ補償スベキモノダラウト私ハ考ヘテ居ル、併シナガラ條文ガソコガ明確デナイ爲ニ、此ノ條文中ニ指定サレタ補償ヲ受ケルベキモノト指定サレタ資格ニ當ッテ居ナイガ爲ニ、直接ナル第三者ニ對シテノ補償ニ付テ疑問ヲ起シタ場合ガアルノデス、斯ウ云フヤウナコトヲ若シモ今御話ノ如ク餘リ御考慮ニナラスノデアアルナラバ、今後又再ビ此ノ總動員法ヲ改正ニナル機會ガアルカドウカ知ラスガ、其ノ點ニ付テハ、十分御考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス、今申述ベタ特別ノ場合ハ姑ク措クトシテ、一般ニ考ヘテ見テモ、例ヘバ收用サレル被收用者ニ對シテハ補償スルノガ此ノ法律ノ條文トシテ出來テ居ル、併シナガラ場合ニ依ッテハ、其ノ被收用者ノ爲ニハ第三者ガ緊密直接ナル損害ヲ受ケルコトガアル、而シテ其ノ第三者ト云フモノハ其ノ收用者ニ對シテ

補償ヲ求メルコトが出来ルカト云フト、斯ウ云フコトハドモ民法ノ下デハ不可抗力ノ場合デセウカラ、補償ヲ受ケルコトハ出来ナイ、ソレカラ政府カラソレヲ補償シテヤルノハ當然又ハ適當ノ場合デモ、此ノ法條ノ條文ニ收用サレタモノニ補償スルト、斯ウ書イテアルガ、其ノナニテ條文ニ依ッテ適用ヲ擴充スルコトガ、文理解釋上甚ダ困難デアルト云フヤウナ場合ガ將來多ク生ズルガラウト私ハ思フ、又補償ノ方法モ、總テ現金ヲ以テヤルカ、將來或ハ公債カ何カデヤル場合ガ生ジナイトモ限ラスト私ハ思ッテ居ル、是ハマア想像シ得ル場合デアリマス、サウ云フヤウナ場合モ御同感デアラバ尙御考慮ニ御入レ下ステ、此ノ總動員法ノ他ノ改正ノ場合ニ於テハ適當ナ考慮ヲ加ヘラレテ、此ノ法律ノ實行ヲシテ公平ナラシムルヤウニ御考ヲ願ヒタイ、御質問旁、希望ヲ述ベテ置キマス

○國務大臣(星野直樹君) 能リ分リマシタ、本法第二十七條ニ、要スルニ勅令ノ定ムル所ニ依ッテ損失ヲ補償スルト云フコトニナツテ居リマシテ、要スルニ各勅令ニ此ノ事ヲ書クコトノ出來ル權限ガアルノデアリマス、ソレ等ノ場合ニ只今御話ノヤウナ曖昧ナ點ニ付テハ明確ニ致シマス、又只今ノヤウナ方法其ノ他ニ付キマシテモ、適當ナ方策ヲ講ズルト云フコトガ必要ダラウト思フノデアリマシテ、十分其ノ點ヲ一ツ注意致シマシテ運用ヲ致シマス、又其ノ運用ニ依リマシテドウシテモイカナイ點ニ付キマシテハ、將來サウ云フモノノ改正ト云フモノヲ考慮致シタイト思ヒマス

○犬塚勝太郎君 尙一應申上ゲテ置キマスガ、此ノ勅令ニ依ッテ相當ナ餘裕ハ取レマセ

ウ、併シ餘裕ノ取レナイ場合ハ、其ノ補償ヲ受ケル者ノ資格ガ決ッテ居ル場合、收用セラレタ者トカ、買収セラレタ者トカ、斯フ云フ風ニナツテ居ル場合ニハ、緊密ナル關係ヲ有スル第三者ニ對シテ、勅令デモソレヲ擴ゲルコトが出来ナイコトガ私ハアリ得ルト思フノデス、是ハ極メテ法制上ノ些細ナ點デハアリマスケレドモ、ドウゾ將來御留意ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ宜シウゴザイマス

○委員長(子爵前田利定君) 中山君、續イテ企畫院總裁ニ對スル御質問ヲ願ヒマセウ

○中山太一君 通貨ノ問題ニ付キマシテハ、企畫院總裁カラモモウ少シ具體的ナ御考ヲ聽カシテ戴キタイト存ジマス、御心配シテ戴イテ居ルコトハ同様デアアルコトヲ知リマシテ、非常ニ力強ク存ズルノデアリマス、オ互ニ茲ニ缺陷ヲ承知致シマスレバ、自ラ之ヲ是正シヨウト云フコトニ對シテモ意見ガ一致スルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ、國家ノ爲對支通貨問題ノ解決ニハ心配ヲ同ジク官民共シテ居ルト云フコトニナルノデ、必ズ適切ナ解決方法ガ出來ルモノト存ジマスガ、内容ニハ速記ガアル爲ニ入リマセスガ、特ニ一ツ御考慮戴キマシテ、後刻御差支ガナカッタラバ、速記ヲ止メテ具體的ナ御考ヲ聽カシテ戴キタイ、サウシマスレバモウ少シ私モ、之ニ對シテ具體的ニ建設的ナ意見ヲ述ベ、又御意見ヲ承リタイト存ジマス、非常ニ重大ナ問題デアリマスノデ、重ネテ希望致ス次第デアリマス、生産力ノ擴充問題ニ付キマシテハ、企畫院總裁ノミニ質問シテ適當デアルカ、商工省ノ責任者ノオイデラ願ッテ質問シ、併セテ御返事ヲ承ルノガ宜イカト思ヒマスガ、政府側ノ御

意見ハ如何デゴザイマセウカ、企畫院デ全部御答ヘ願ヘバ……

○委員長(子爵前田利定君) 如何デセウ、先ツ御質問ヲナサデ……

○中山太一君 致シテ宜シウゴザイマセウカ、先程生産力擴充ニ付テノ能率増進問題ヲ御考ニナツテ居ルコトヲ御示ニナリマシタガ、唯文字ノ上ニ之ガ必要ダト云フコトガ漸ク最近ニ認メラレタ程度デアリマシテ、具體的ナ計畫ガ十年、二十年前カラナケレバナラスト思ヒマスガ、ソレガ餘リナカッタヤウニ思ハレマス、幸ニ陸軍省ニ於テハ昨年具體的ニ其ノ實行ニ掛ラレテ、一般軍需工業ニ之ヲ指導シ、呼掛ケラレテ居ルヤウデアリマス、企畫院ノ此ノ總動員法ニ付テハ、之ノ具體的ナ指導精神ガマダ是ダケデハ現レテ居ラスヤウデアリマスガ、ドウ云フ所ニ之ヲ持ッテオイデニナル積リカ、能率ト云フコトガ非常ニ書イテアリマスケレドモ、眞ノ能率ノ狙ヒ所ガ果シテ私共ノ考ヘテ居ル國家ノ産業能率ヲ眞ニ増進シテ、生産力擴充ノ實績ヲ擧ゲルヤウニト云フ意味ニナツテ居ルカ居ラスカ、マダ疑點ガアリマスカラ、御差支ナイ限り一ツ斯ウ云フ計畫デヤツテ居ルト云フコトヲ、此ノ能率増進問題ニ付テノ具體的ナ意見ヲ御示シ戴キタイト思ヒマス

○國務大臣(星野直樹君) 此ノ能率増進ト云フコトニ對シテ、政府トシテドウ云フヤウニ考ヘテ居ルカト云フ御質問カトモ思ヒマスガ、是ハ先程御答ヘ申シマシタ通り今回ノ總動員法ニ於キマシテ、産業全體ノ能率ト云フモノヲ増進スル爲ニ色々必要ナル所ノ諸法規ヲ設ケル、先程申シマシタヤウニ、第一ハ此ノ特許權ノ實施ト云フコトニ關スル規定ヲ設ケマシテ、國內ニ於ケル有要ナル發明ト云フコトガ眞ニ必要ナル場面ニ用ヒラレルト云フコトノ途ヲ開イタ、又モウ一點ト致シマシテハ、遊休不用ノ施設ニ對シマシテ、之ヲ更ニ國家ノ諸般ノ實情ヨリ必要ト認メラル、事業ノ方ニ活躍スル途ヲ開イタ、是等ガ産業全體ト致シマシテ能率ヲ増進スル所以デアル、マア斯様ナ具體的ノ處置ヲ執ッタコトガ、今回ノ法案ニ現レテ居ルト云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、一般ニ此ノ全體ノ能率増進ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ一方ニ於キマシテハ、國民全體ノ科學或ハ技術ト云フモノノ水準ヲ高メル諸施設ヲ政府トシテヤルト云フコトハ勿論デアリマスガ、一面ニ於キマシテハ、各企業者ト云フモノガソレノ一部面ニ於テ更ニ能率増進ヲ圖ルト云フコトガ、今日大キナ問題デアリマス、前者ニ付キマシテハ此所デ一々其事ヲ申スノモナンデアリマシテ、諸般ノ施設ハ御承知ノ通りデアリマスガ、現在政府トシテ考ヘテ居ルコトハ、更ニ各方面ノ技術上ノ諸研究機關或ハ技術ニ關スル諸機關ト云フモノガ非常ニ各方面ニ分屬致シマシテ、其ノ爲ニ連絡ヲ執ルコトガ非常ニ困難ナ狀況デゴザイマス、ソレニ對シマシテ出來得ル限り連絡ヲ執ッテ、一ツノ脈絡ヲ付ケルト云フコトヲ圖リタイト云フコトデ、今色々各方面ノ方々ニ御寄リヲ願ヒマシテ研究中デゴザイマシテ、何レ其ノ點ニ付テハ具體的ノ案モ餘リ遠クナイ時機ニ出來ルダラウト思ッテ居リマス、各企業ノ能率増進ト云フコトニ付テハ、大體ノ考ト致シマシテハ、出來得ル限り企業者ノ自主的ノ活動ト云フモノニ依ルコトガ適當デアラウト云

フ風ニ考ヘテ居リマシテ、今之ヲ別ニドウ云フ風ニ處置スル、各個ノ企業ノ能率増進ト云フコトニ付テノ處置ニ付テ、具體的ニ今ドウ云フ事ヲアルカト云フコトハ、チヨット申スコトモナイ譯デゴザイマス

○中山太一君 只今御答辯戴キマシタ能率ヲ進メル計畫ノ中ニ、不要不急ノモノヲ抑制シ、又ハ事實特許其ノ他ニ付テ之ヲ使用等ノ方法ヲ講ジテ、出來得ルダケ其ノ目的ヲ達成スルカト云フ意味モ含マレテ居ッヤウデアリマス、私ハソコデ少カラズ心配ヲスルノデアリマス、今日眞ノ能率ヲ増進シ生産力ヲ擴充スルト云フコトニ理解ヲ持タズニヤラレタ時ニ、誤ッタ運用ヲサレテ國家ノ損害、産業界ノ蒙ル打撃甚ダ大ナルモノガアル、其ノ時ニナッテ後悔シテモ取返シガ付カナイト存ジマス、第一ニ總動員法ニ於テ資金ナリ、物資ナリ、勞務ナリニ付テノ統制ガ行ハレル時ニ、其ノ供給ヲ甲ノ産業、所謂軍需産業ニハ之ヲ出來ルダケ送ラウトシ、一方ニハ乙産業、所謂一般産業ニ對シテハ之ヲ制限シ、禁止シ、取締ヲスルト云フコトニナッテ行クノデアリマスカラ、是ハ現在ヨリモ更ニ〳〵壓縮サレ、衰微シテ行クト云フコトニナルデアリマス、之モ國家目的ノ爲ニ、他ニ方法ガナイナラバ已ムヲ得ナイコトデアリマス、是ハ已ムヲ得ナイコトデアリマスガ、他ニ方法ガアルナラバ、ソレヲ選バズニスルコトガ好マシイコトダト云フノガ私ノ質問ノ要旨デアリマス、ソレデ軍需産業モ一般産業モ、サウ云フ制限、禁止、取締等ニ〳〵依ラズ、無駄ヲ排除スル、機能ヲ發揮スル、能率ヲ増進スルト云フコトニ依ッテ餘力ガ相當ニ出ル、其ノ餘力ヲ軍需工業ノ方ニ一層與ヘ

レバ、他ノ産業ヲ壓迫セズニ、制限禁止等ヲソレ程苛酷ニセズニ十分ニ不足ヲ補ヒ得ル方法ガアル、勞力ニ於テモ現ニソレガアリマス、ソレカラ物資ニ於テモ其ノ點ガアリマス、資金ニ於テモサウデアリマス、從來ノ物動計畫……、矢張り尋ネマスル爲ニ私見ヲ少シ加ヘマスガ、從來ノ物動計畫ハ漫然ト行ハレテ居リマシテ、軍需工業ナルガ故ニ、必要デナイモノデモ唯計畫ダケヲ贊成サレテ、要ラナイ擴張ヲ許サレ、機械モ實際ニ造ッタケレドモ、ソレハ要ラナイモノデモ許サレタモノガアリマス、勞力ニ於テハ、軍需工業ナラバ要求ガアレバ許サレル、一般産業ハ制限サレテ、遂ニ段々縮小シ閉鎖シナケレバナラヌヤウナ狀態ニナッテ居リマスガ、是ハ實際ニ軍需工業ニ無駄ナ資金ガ使ハレテ居ル、之ヲ活用スレバ資金ノ餘裕モ出來ル、物資ニ於テモ、現ニ軍需工業ニ於テモ二割五分カラ三割ノ仕損ジ品、不合格品ガ出來テ居ルモノガ澤山アリマス、之ヲモウ少シ能率的ニ研究ヲシテ、各工程ヲ合理化シテ行ッタナラバ、之ガ一割位ニナリマシテ、資材モ節約ガ出來、勞力モ、電力モ、燃料モ節約ガ出來マス、勞働ニ於テハ確カニ三割モ五割モ非能率的ナ點ガアリマスカラ、此ノ點ヲ能ク檢討シテ戴ケバ、今ノ勞働デ更ニ〳〵生産力ヲ殖シ得ル餘地ガアリマス、サウスレバ一般産業ニ對シテ唯規則ヲ以テ制限シ、禁止スルコトガ少クシテ、國家目的ニ副フコトニナルノニモ拘ラズ、眞ノ能率増進ノ原理ヲ理解セズニ、机上ダケニ其ノ事ガ謳ッテアッテ實行サレナカッタナラバ、甚ダ一般ニ蒙ル害ガ大キイノデ、實ニ憂慮ニ堪ヘナイと思ヒマス、ソレデ最少ノ資金ヲ

以テ之ヲ最大ニ活用シ、最少ノ物資ヲ有效ニ活用シ、最少ノ勞力ヲ以テ最大ノ生産ヲ行フ、所謂犧牲ヲ少クシ效果ヲ最大ナラシムルト云フコトニスルニハ、ドウシテモ能率増進ヲ徹底のニヤラナケレバナラヌノデアルガ、其ノ能率増進ハ企畫院ニ於テモ商工省ニ於テモ眞ニ理解ヲ持タレナイ、唯言葉ニダケ使ハレ、文字ノ上ニダケハ用ヒラレルケレドモ、眞ノ意義ヲ理解サレズ、從ッテ之ニ對シテノ計畫ガナイヤウニ思ヒマス、ソレデドウシテモ能率増進ヲ實施スルニハ、其ノ仕事々々ニ適スル組織ガ必要デアル、計畫ガ立タネバナラス、サウシテ天降リ的人デハイカス、眞ニ適材適所ノ配置ガアッテ、サウジテ其ノ人ガ常ニ變ッテハイカス、其ノ仕事ニ訓練シ、練達シテ、其ノ上ニ協調、協力、協同シテ最高ノ機能ヲ擧ゲネバナラスノデアリマス、此ノ點ガ今ノ有ラユル産業ニ對スル指導監督ノ中ニ含マレテ居ラヌノデス、是ダケガ含マレテモ日本ノ生産力ハ大キナマダ力ガ現ハレテ來ルト思ヒマスガ、之ガ顧ミラレナイ爲ニ、大事ナ商工省、企畫院等ニ於テ、私ハ何カ別ニ我ノ知ラナイ具體的ナ案ガ出來テ居ルト思ヒマスカラ、ソレヲ聞イテ本案ヲ審議シテ行ク上ニ安心ヲシ、信頼ノ度ヲ深メテ行キタイト思フ爲ニ、重ネテ承ル次第デアリマス、ドウゾ了解ノ出來ルヤウニ、總裁ニバカリ御説明ヲ願フノハ是ハ無理デアリマシデ、有ラユル方面ヲ御統制ニナラナケレバナラナイノデアリマスカラ、企畫院ノドナタデモ宜シクゴザイマスカラ、適當ニ御答ヘ戴ケバ結構ダと思ヒマス

○國務大臣(星野直樹君) 御答ヘ致シマス、只今ノ御話ノ、御意見ト云フコトデゴザイマシタガ、特ニ今日大體ノ向ケ方カラ云ッテ、軍需産業ト云フモノニ重キヲ置イテ行ク、從ッテ軍需産業ノ方ニ付テ特ニ所謂無駄排除ト云フノデスカ、能率ヲ増進致シマシテ、出來得ルダケ與ヘラレタル所ノ資金、勞力、或ハ資材ト云フモノヲ有效ニ用ヒル、而シテ之ヲ用ヒタト云フコトニ依リマシテ自ラソコニ生ズル節約、餘剩ト云フコトニ依リマシテ、一般産業ト云フモノニ對スル窮迫ノ度ヲ成ルベク少クシテ行ク、斯クシテ國家全體ノ生産力ノ増強ト云フモノヲ圖リツツ、軍需産業ト云フモノノ増進ヲ期スルコトガ必要デアルト云フコトニ付キマシテハ、誠ニ其ノ通りダラウト思ヒマス、現在私ハ今日非常ナ窮迫、緊迫セル事態デゴザイマスルガ、戰時的ノ狀態ト致シマシテ、段々長期ノ狀態ニナッテ參リマスと云フコトニナリマスレバ、單純ニ直接ナコトノミデハ參ラナイノデゴザイマシテ、矢張り生活必需品ノ點モゴザイマスシ、又輸出ニ關スル部面モゴザイマスシ、比較的廣イ場面ノ産業ト云フヤウナコトモ、常ニ考ヘニ入レテ行カナケレバナラヌト云フコトニナル譯デゴザイマシテ、斯カル際ニ尙今日ノ急ノ用ノ爲ニ軍需産業其ノ他ニ付テハ、特別ノ資材其ノ他モ優先的ニ配給致シテ居ルノデゴザイマスガ故ニ、之ガ徹底的ニ能率ヲ増進サレルコトノ必要ト云フコトニ付テハ、勿論特ニ左様デアルコトハ言フ俟タナイと思ヒマス、ソコデ然ラバ如何ニシテ其ノ能率ヲ増進スルカト云フ問題デゴザイマルガ、是ハ勿論政府ト致シマシテモ出來ル限リノ考ヲ致サナケレバナリマセヌガ、併シ是ハ丁度只今中山サンモ仰シヤッタヤウニ、眞ニ其ノ能率ヲ増進スルト云フコトニ付キマ

シテハ、矢張り是等ノ業界ヲ預ル人達ガ本當ニ其ノ氣ニナツテ、此ノ貴イ資材、貴イ勞力ト云フモノヲ最モ有效ニ働カスト云フヤウナ積リデ以テ、其ノ人達ノ本當ノ從來ノ經驗或ハ知識ト云フモノヲ働カスト云フコトガ、一番大切ナ事アラウト思ヒマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、先般モ御説明申上ゲマシタヤウニ、現在重要ナル企業部門ニ付キマシテハ、成ルベク鞏固ナル團體ト云フモノヲ作りマシテ、是等ノ關係サレテ居ル所ノ企業ガ只今御話ノヤウナ組織ヲ作り、サウシテ御話ノヤウニ自ラ國家ノ要求スル所ノ大體ノ枠ノ間ニ於キマシテ計畫ヲ立テ、サウシテ而モ其ノ計畫ノ實行ト云フコトニ付キマシテハ、天降リヲ避ケテ、業界ニ於テ最モ先達、經驗ヲ有スル者ガ中心トナツテ、サウシテ行クト云フヤウナコトニナリマシテ、之ニ依リマシテ全體ノ能率ト云フモノヲ最モ擧ゲテ行クト云フコトニ致サネバナラスト、斯ウ存ジテ居ルノデアリマス、左様ナ意味ニ於キマシテ先般ノ經濟新體制ト云フモノハ、經濟團體トカ或ハ其ノ下ニ於キマス各企業ト云フモノニ付テモ考ヘテ居ル譯デゴザイマシテ、今回ノ總動員法ノ改正ニ當リマシテモ、左様ナコトガ出來易イヤウニ、團體モ活力アル、相當彈力アル團體ト云フモノガ出來易イヤウニ、又斯クノ如キ團體ノ出來マシタ場合ニ、其ノ間ニ於キマシテ各種ノ施設デアルトカ、設備デアルトカ云フヤウナモノヲ、最モ有用ニ之ヲ用ヒルコトガ出來マスルヤウニ、其ノ基礎トナルベキ各般ノ條項ト云フモノヲ整備致シタイ、斯ウ云フヤウニ存ジテ居ルノデゴザイマス

○中山太一君 此ノ問題ハ極メテ重要ナ問題デアリマシテ、個々ノ質疑應答ニ於テ形ヲ整ヘルダケノコトデハドウシテモイカヌト思ヒマスカラ、私モ形式のナ質問ヲ成ルベク略シマシテ、サウシテ特ニ御考慮ヲ願ヒタイ、ソレデ其ノコトヲ熱心ニ希望スル次第デアリマス、今企業院トシテ御考ヘ願フノハ、能率増進ヲ徹底のニヤラナケレバナラスト云フコトハ御考ニナツテ居リ、此ノ間ノ説明ニモ、第一カラ第六迄ノ御説明ノ中ニ、能率増進ノ必要デアルコトヲ力説シテ居ラレマスカラ、最早申スノモ釋迦ニ説法デアリマスガ、要ハ此ノ能率ヲ増進スル人ガナイ、人ガナイ、ソレヲ作ルト云フコトガ此ノ計畫ニ伴ハネバナラス、實際ニ人ガナイ、日本ノ産業ハ皆病氣デアリマスケレドモ、其ノ病氣ヲ治ス醫者ガ居ラス、醫者ヲ作ルト云フコトニ付テ、特ニ企業院ニハ此ノ國家目的達成ノ爲ニ御考慮ヲ仰グ、サウシテ官民協力シテ、今ノ儘デハイカナイカラ、茲ニ一ツ立派ナ醫者ヲ作ッテ此ノ缺陷ヲ補ッテ行クヤウニシテ行クヲラドウデゴザイマセウカ、私ハ商工省ノ方ニハ何處迄具體的ナ案ガアルカ承リタイト思ヒマスケレドモ、企業院ニハモウ是レ以上此ノ問題デ質問ヲ續ケルノハ、餘リニ形式ニ流レル虞ガアリマスカラ、一ツ茲ニ具體的ニ、日本デ何千人カノ能率技師ヲ作ッテ、サウシテ各産業ヲ全ク能率的ニ改善シテ行クナラバ、今ノ生産力ガ三割モ五割モ殖エデ、勞働力モ不足シナイ、資材モ、足ラナイ資材デアリナガラ、尙有效ニ使ヘバ國家ノ爲ニナル、物價ノ問題モ確カニ原價ガ安ク付ク、安ク付クカラ低物價ノ國策ニモ順應スル、サウシテ生産者モ利潤ヲ抑ヘズニ、利潤ヲ正當ニ得ツ、國家目的ヲ達成シテ行ク、此ノ

事ハ極メテ大事ナコトデアリマスカラ、企業院總裁ガ其ノ能率技師ヲ養成スル爲ニ一肌脱イデ、ソレデ此ノ總動員法運用ノ又傍系トシテ、極メテ犧牲ヲ少クシテ行ク、他ノ産業ノ犧牲ヲ少クシテ行ク方法トシテヤル考ガアルト云フ御心持ガアルナラバ、私ハ總裁ニ對スル質問ハ、今ノ生産力擴充、能率増進ニ付テハ一應此ノ程度デ打切ッテ、他ノ官省ノ方ニ其ノ方ハ御聽キスルコトニシタイト思ヒマスガ、其ノ點モ矢張り形式ヲ離レテ、總裁ノ率直ナ御意見ヲ聽カシテ戴キタイト思ヒマス

○國務大臣(星野直樹君) 御尤モダト思ヒマスガ、十分一ツ考慮致シマセウ、ドウモ能率技師ト云フコトハ、是ハナカク「サウ簡單ナモノデヤナイト思ヒマスガ、一ツ其ノ點ニ付キマシテハ、能率ニ付テ特別ナ專門的ノ知識ヲ持ッテ居ル者ヲ用ヒテ、今日ノ能率ノ増進ヲ圖ルト云フヤウナ點ニ付テハ、是ハ誠ニ必要ナコトト思ヒマス、如何ナル方法ヲ以テサウ云フ人ヲ得ルカ、又之ヲ如何ナルモノ、例ヘバ政府ガ之ヲアルノカ、或ハ各業者ノ方デ適當ニ之ヲ得ルヤウナ途ヲ講ズルノカ、或ハ經濟團體ト云フヤウナモノデ之ヲ考ヘルカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、十分考慮シテ實際ノ方法ヲ考ヘタイト思ヒマスガ、今日能率の増進スル、ソレヲ推進スル爲ニ特別ナ處置ヲ考ヘルト云フコトニ付テハ、誠ニ適切ナル御意見ダトハ思ッテ居リマス

性ニ付テ十分ニ御了解ガ出來テ居ラナイモノト思ヒマスカラ、之ヲ或當局ニ向ッテ私共ガ進言シタ心持ヲ少シダケ申上ゲタナラバ、一層御了解ガ出來ルト思ヒマス、新體制ト戰時産業能率促進、戰時産業界ノ重大條件解決ト能率増進ニ付テ、時局下ニ於ケル産業界ノ重大問題、原料材料不足ニ關スル對策、ソレカラ設備擴張制限及勞力不足ニ關スル對策、高度國防力完成ニ必要ナル生産力擴充ニ關スル對策、輸出貿易促進ニ關スル對策、低物價政策ノ徹底及企業經營ニ伴フ正當利潤維持對策、企業經營ヲ通ジテ國ト共ニ榮エ、又勞資共ニ幸福ナラシムル所謂共存共榮ヲ實際化スル對策等デアリマス、サウシテ是等ノ諸問題ノ解決ニ當リマシテハ、此ノ際科學的ノ經營管理ノ原理ヲ應用シテ、能率増進ヲ實施スルコトガ肝要デアリマス、又ソレガ現下ノ産業界ニ於ケル起死回生ノ方策デアリ、且時局ヲ有利ニ導ク鍵デアルノデアリマス、産業ノ非能率ノ現狀ヲ簡單ニ申シマスレバ、殊ニ軍需産業方面ニ於テハ、一層生産力擴充ノ爲ニ設備ノ増設擴張及資材勞力等ガ多ク必要デアリマスガ、併シ從來ハ動モスレバ能率的ニ少シモ考ヘズニ、形式的ニ漫然ト無計畫ノ下ニ擴張ガ行ハレテ來タモノモ少クナイノデアリマス、從ッテ經營及作業上ノ空費、浪費ガ少カラズ存シテ居リマス、ソレデ物資及ビ勞力ノ無駄ヲ到ル處ニ行ハレ勝チデアルノデアリマス、デサウ云フナンデアアル爲ニ、昨年陸軍省デハ此ノ點ニ留意サレテ、陸軍省主催ノ下ニ軍需工業家ノ幹部ヲ集メラレテ、一箇月間東京大阪トモ數百人ノ講習ヲ行ハレタノデアリマス、サウシテ技師養成ヲ致サレタノデアリマス、軍ノ監理官

モ此ノコトニ對シテ知識ヲ持タネバナラス  
ト云フコトデ、ソレデ監理官モ各、東西トモ  
百幾十名ツ、講習ヲ受ケラレタノデアリマ  
ス、ソレデ其ノ時ニ、陸軍省主催ノ下ニ軍  
需工業經營能率指導講習會ト云フ名稱デ行  
ハレタノデアリマスガ、誠ニ私ハ時宜ニ適  
シタ好企圖デアルト存ジテ居ルノデアリマ  
ス、ソレデ軍當局ノ此ノ意義アル催シガ、  
更ニ國家ノ總參謀本部デアアル企畫院ニ於テ  
計畫サレコトガ一層望マシイノデアリマ  
シテ、作業及ビ經營内容ニ一大改善ヲ斷行  
シテ、劃期的ニ經營及ビ作業上ノ有ラユル  
無駄ト浪費ヲ省イテ能率増進ニ努メ、サウ  
シテ大量ニ且廉價ニ生産ノ實績ガ擧ガラレ  
ルナラバ、低物價國策ニモ寄與シテ、延イ  
テハ資材及ビ勞力ノ不足ガ相當緩和サレ得  
ルコトデアアル、之ガ全産業界ノ爲ニモ範ヲ  
示スコトニナリ、全ク生産力擴充上絶大ナル  
好影響ヲ及ボス頗ル意義アル私ハ好計畫ダ  
ト確信スルノデアリマス、ソレデ此ノ生産  
力擴充ヲ要スル軍需品工業ニ於テ、一層現  
存ノ機械ノ機能及ビ作業ノ能率ヲ完全ニ發  
揮シテ、有ラユル方面ニ無駄ヲ省クコトガ、  
又節約ヲ行フコトガ非常ニ貴イコトデアリ  
マス、更ニ作業方法ナリ作業ノ環境ノ改善  
ガ忘ラレテ居リマス、無見當ニ設備ヲ擴  
充シ、機械ノ増設、人員ノ増加ニノミ專念  
シテ居タ此ノ缺陷ヲ活カシテ、現存設備ヲ  
百「パーセント」以上活用スルコトニシテ行  
タナラバ、又從業員ノ能率の訓練ヤ技術ノ  
向上練磨、竝ニ先程申シマシタ協同協力、  
竝ニ作業上ノ指導啓發等ニ意リノナイヤウ  
ニシテ、心身兩方面カラ能率ヲ増進セシメ  
ルヤウニ此ノ際努力スルコトガ必要ダと思  
ヒマス、從テ戰時産業界ニ於テ能率増進ノ

徹底的實施普及ハ、最大緊要事デアルト確  
信致シマスノデ、此ノコトヲ特ニ産業經濟  
ノ參謀本部デアアル企畫院ニ於テ、一ツ別ノ  
機關ヲ設ケテデモヤツテ戴キタイ、其ノ御心  
持ダケ出來レバ、私ハモウ具體的ナコトヲ  
言フノハ無用デアリマスカラ、又ソレ程ニ  
重要視セラレナイナラバ、是ハ由々シキ問題  
デ、國ヲ救フ爲ニドウシテモ考ヘテ貰ヒタ  
イト云フ私ノ熱意ヲ御酌取リノ上、總裁ノ  
一ツ熱意ノアル御答サヘ、簡單デ宜シウゴ  
ザイマスカラ、戴ケレバ有難イコトデアリ  
マス  
○國務大臣(星野直樹君) 能ク分リマシタ  
カラ、是非一ツ御趣旨ニ副フヤウニ致シタ  
イト思ヒマス  
○委員長(子爵前田利定君) 中山君ニ申上  
ゲマスガ、企畫院總裁ハ衆議院ノ方カラ呼  
ビニ來ラレテ居リマスノデ、一時御退席ニ  
ナリマスガ、興亞院ノ方ガ見エテ居リマス  
カラ、御質問ガアリマシタラ續イテ願ヒマ  
ス  
○中山太一君 私ハ續イテ申スノモナンデ  
スカラ、他ニ御意見ノアル御方ガアレバ適  
當ニ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○委員長(子爵前田利定君) 織田子爵ハ如  
何デス  
○子爵織田信恒君 私ハ後デ宜イノデアリ  
マス、總裁ニチヨット伺ヒタイノデスカ  
ラ……  
○委員長(子爵前田利定君) 如何デスカ、  
興亞院ノ方ガ見エテ居リマスガ、中山君  
ハ續イテヤルノヲ御遠慮ノヤウデスケレド  
モ、企畫院總裁ニ對スル質問者ハアリマス  
ガ、總裁ハ向フヘ行カレノデ、今チヨット  
手空キニナリマスカラ、興亞院ノ方ニ一ツ

ドウゾ……  
○中山太一君 チヨット速記ヲ中止シテ貫  
ヒタイト思ヒマスガ……  
○委員長(子爵前田利定君) 速記中止  
午後二時二十六分速記中止  
午後三時一分速記開始  
○委員長(子爵前田利定君) 速記開始  
○伯耆橋本實斐君 此ノ國家總動員法ノ今  
回ノ改正案ニ依リマスルト、其ノ第十六條  
ノ三ニ於キマシテ、政府ハ戰時ニ際シ國家  
總動員上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ  
依リテ法人ノ目的變更、合併若ハ解散ニ關  
シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得、ト斯ウ云  
フ重大ナル改正ガ加ヘラレマシタル結果、  
既存ノ會社其ノ他ハ其ノ目的ノ變更ヲ命ゼ  
ラレ、合併ヲ命ゼラレ、或ハ甚ダシキ時ハ  
解散ニ至ルノデアリマス、此ノ勅令ノ施行  
セラレル曉、既存ノ商法ノ會社等ノ關係ニ  
於キマシテ、此ノ十六條ノ三ノ規定ガ如何  
ナル關係ニ立チマスルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ  
致シタイト存ジマス  
○政府委員(竹内德治君) 只今橋本伯耆  
御尋ネノ點デアリマスガ、十六條ノ三ニゴ  
ザイマス目的變更、合併、解散ニ關シ必要  
ナル命令、此ノ具體的ノ條項ハ、何レ本法  
ニ基キマスル勅令制定ノ際篤ト研究致シマ  
シタ上、必要事項ヲ勅令ノ中ニ持ッテ參ルコ  
トニ相成ルカト存ジマスルガ、勿論此ノ勅  
令ガ出來マシテモ、之ニ基キマシテ法人ノ  
目的變更、合併、解散ヲ命ズルト云フ場合  
ニ於キマシテ、目的變更、合併、此ノ二ツ  
ノ場合ハ勿論、其ノ命令自體デ直グニ法人  
格ノ改變ガ行ハレルト云フモノデハナク、  
此ノ命令ニ基イテソレノ商法所定ノ手續

ニ依ッテ會社ガ或ハ目的ヲ變更シ、或ハ他ノ  
會社ト合併シテ參ルト云フコトニ相成ルト  
存ズルノデアリマス、解散ノ場合ニ付キマ  
シテハ、解散命令ガアリマス、是ハ他ニ  
モ裁判所ノ解散命令ノ例ナドモアリマスヤ  
ウニ、解散命令ヲ受ケマシタ法人ト云フモ  
ノハ、其ノ日カラト申シマスガ、其ノ命令  
ニ依ッテ直グニ清算ノ手續ニ移ル、本來ノ定  
メラレタ目的ニ屬スル仕事ト云フモノハ、  
解散命令ガアリマシタ以後ハ出來ヌヤウニ  
相成ルノガ通常ノ場合デアラウト存ジマス  
ガ、詳シイコトハ勅令ヲ定メマス際、尙十  
分考究致シマシタ上ニ致スコトニ相成ラウ  
ト存ジマスガ、今申上ゲマシタ如ク、目的  
變更、合併ト云フモノハ、其ノ命令自體デ  
直グニ自働的ニ、サウ云フ法人格ノ變更ガ  
行ハレルモノデハナク、商法ノ手續ニ依ッテ  
行ハレル、左様ニ御諒解願ヒマス  
○伯耆橋本實斐君 サウ致シマス、只今  
ノ御説明ハ了承致シマシタガ、民法等ニハ  
別ニ改正ヲ加ヘマセヌデモ、發布セラレマ  
ス命令ノ規定ニ依リマシテ當然行ク、斯ウ  
諒解シテ宜シウゴザイマス  
○政府委員(竹内德治君) 左様デゴザイマ  
ス、詰リ此ノ條項ニ限ラズ、他ノ條項ニ關  
シ、必要ナル命令ヲ勅令ノ定ムル所ニ依リ、  
此ノ勅令ニ於キマシテ、民法、商法ノ例外  
的ノ規定ヲ内容トスル場合モ考ヘラレマス  
ガ、此ノ十六條ノ三ノ目的變更、合併ト云  
フ所デハ、別段非常ニ大キナ例外ヲ作ル必  
要モ今ノ所ナイカト考ヘテ居リマス、他ノ  
條項ニハ、譬テ申シマス、十八條ノ二ト  
云フヤウナ所ニ於キマシテハ、「債務ノ承繼  
及其ノ擔保ノ處理ニ關シ必要ナル事項ハ勅  
令ヲ以テ之ヲ定ム」斯ウ云フ場合ニ於キマ



シテハ、或ハ現行民法、商法、或ハ其ノ他ノ特別法ト云フモノニ關スル例外的ノ規定ヲ、此ノ勅令ニ於テ定メテ參照ト云フヤウナ必要モ、或ハアルカト考ヘテ居ル次第デアリマス

○伯爵橋本實斐君 了承致シマシタ

○白根竹介君 チョット速記ヲ止メテ戴キマス

○委員長(子爵前田利定君) 速記中止……

(速記中止)

○委員長(子爵前田利定君) 速記開始

○子爵織田信恒君 今迄色々質疑應答ヲ承テ居リマシテ、私ト致シマシテ日頃二三疑問ニ思ッテ居リマス點ガアリマスノデ、此ノ機會ニ申上ガテ蒙ラ啓イテ戴クト云フコトハ又職責ノ一ツダト思ヒマスノデ申上ゲルノデアリマスガ、時間ヲ省略スル氣持デ意見、質問取混ゼテ申上ゲテ見タイト思ヒマス、其ノ一ツハ、此ノ國家總動員法ガ所謂高度ノ國防國家ヲ建設スル目的ノ爲ニ、人的及ビ物的資源ヲ統制運用シテ綜合的計畫ヲ立テテ、詰リ足りナイ資材、人的資源ヲ有效ニ使ッテ目的ヲ達成シヨウト云フ所ニ目的ノアルコトハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、無論ソレニ對シテ、我々モ滿腔ノ贊意ヲ表シテ居ル次第デアリマスルガ、今迄ノ質疑應答ノ内容ヲ伺ッテ居リマスルト、ドウシテモ傾向ガ物ニ囚ハレ、人的資材ト云フテモ、能率デアルトカ、「エネルギー」デアルトカ、「カロリー」デアルトカ云ツタ部分ニ大變因ハレテ考ヘラレテ居ル、是ハ物ガ非常ニ不自由デアリマスルカラ、自然モノノ考ヘ方ガドウシテモ物ト云フモノニ立脚シテ、所謂物ノ經濟ト云フ言葉モ生レテ居ルヤウナ譯デ、頭ガドウシテモソツチニ振向イ

テ行クト云フノハ、是ハ免レナイ人情デアルト思ヒマスケレドモ、併シ斯ウ云フヤウナ綜合的ナ大キナ經濟ヲ立テテ行ク時ニハ人ノ心理的作用ト云フモノガ私ハ大事ナノデハアルマイカ、所謂經濟ト云フモノガ自然科學ト違ッテ、人ノ精神作用ト云フモノニ非常ニ左右サレル、所謂文化科學ニ屬スルト云ツタヤウナ考ヘ方モ矢張り其ノ人ノ精神ト云フモノニ依ル所ガ非常ニ大事ナ所デアリマス、ソコニ又大キナ誤差ガ含マレテ居ル、計畫ヲ立テテ居ル人ノ考ニ非常ニ大キナ誤差ガ起ルヤウニ思フノデアリマス、自然此ノ總動員ノ總動員ノ法律ガ施行サレ、運用サレテ行ク上ニ付テハ、サウ云フ方面ノ指導ト云フモノガドウシテモ必要ニナツテ來ル、所謂昔ハ「ポリチカル・エコノミー」ト云ツタモノガ自由經濟ノ最モ盛ナル時ニハ、經濟ト云フモノハ、ソレト離レテ考ヘルベキダト云ツタヤウナ意圖ガ相當強カッタト思フノデアリマスガ、綜合的計畫ヲ立テテ行クト云フ時ニ、再ビ政治ノ經濟ト云フモノハ結バレテ行カケレバナラヌト云フ情勢ガ今現實ニ起ッテ來テ居ル、サウ云フ意味ニ於キマシテ、此ノ總動員業務ノ中ニアル啓發、宣傳ト云フヤウナ業務ガ、非常ニ大事ナ業務ニ實ハナツテ來テ居ルノダト私ハ思フノデアリマスガ、表ニ現ハレテ來ル姿ヲ見テ居ルト、之ガ餘リ強ク動イテ居ラナイ、言葉ハ啓發、宣傳ト云フ言葉デアリマスルガ、此ノ内容カラ言ッテモ寧ろハ政治的指導若クハ政府ノ爲スベキ政治的指導ト云ツタヤウナ大キナ意味ガ之ニ含マレテ居ルノデアリ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、ソレデ先程カラ色々法ヲ運用シテ増産目的ヲ達成スルニ付テノ色々能率問題ガ御議論

ニナツテ居リマスルガ、矢張り其ノ能率問題ノ根本ニ觸レタ時ニ、國民ノ之ニ對スル積極的協力ト云ツタヤウナ精神作用ト云フモノガ、ドウシテモ求メラレナケレバイカヌノデヤナイカ、兎角世間デハ物ハ無イ、資材原料ガ非常ニ無イ、物ガ總テ不自由デ思フヤウニ行カス、ケレドモマア御命令ニ從ッテ何トカ是ハ我々ハヤッテ行クノダ、ケレドモ先キノ見透シガ付イテ居ルカ、ドウモ先ガ暗闇デヤナイカト云ツタヤウナ、希望ノナイ聲ガ直接、間接ニ聽カサレルコトガアルノデアリマスルガ、私ハ此ノ總動員法ヲ改正シ、強化シテ行クト共ニ、茲ニ國民ニ何カ強イ希望ヲ與ヘルト云フ方面ノ政治的指導ト云フモノガ非常ニ大事デヤナカラウカト思フノデアリマス、ソレデサウ云フ方面ニ付テ政府トシマシテハドウ云フ考ヲ有ッテ居ラツシヤルノデアルカ、何カ適當ナ方法ヲ御考ヘニナツテ居ルノデアルカ、ソレヲ先ツ伺ッテ見タイト思フノデアリマス

○委員長(子爵前田利定君) 總裁ニ左様御傳ヘテ願ヒマス

ト云フコトハ必ズ「レポート」ト云フモノガ責任上伴ッテ宜イモノデヤナイカ、其ノ計畫經濟ナルモノ、マア一年計畫デ出來マスモノ、モノニ依ッテハ三年計畫、五年計畫ト色々アルカモ知レマセスガ、計畫ヲシテ、國民ニ協力ヲ求メタ以上ハ、其ノ結果ト云フモノハ、是ハ此處迄來テ居ル、是ハ非常ニ十二分ニ行ッテ居ルノダ、是ハ半ニ及ンデ居ルノダト云フコトヲ、無論軍事上ノ機密、其ノ他モアリマスルカラ、其ノ點ハ全部明瞭ニ數字ヲ出シテ迄ハ私ハ申サナイノデアリマスガ、或程度其ノ目的ヲ何處迄達成シテ居ル、是ハ達成シナカッタ、此ノ原因ハ又此處ニアルノダト云フヤウナコトヲ示サレルコトハ、矢張り國民ニ大キナ希望ヲ與ヘ、協力ノシ甲斐アルト云フ悦ビヲ與ヘ、是ハ非常ニ簡單ノヤウナコトデアッテ、綜合的計畫ヲ立テテ行ク經濟ニハ必ズ伴ハナケレバナラナイ一ツノ義務デアル、責務デアル、斯ウ云フヤウナ氣ガスルノデアリマス、外務大臣等ガ、「アメリカ」ガ日本ノ實力ヲ誤解シテ居ル、過小ニ見積ッテ居ルト云フコトヲ言ハレル、實ハ是ハ日本國民自身ガチットモ知ラナイノデ、知ラナイト、多クモ少クモドツチニモ見ラレル、矢張り斯ウ云フヤウナ報告ト云フモノガアレバ、之ガ一ツノ根據ニナツテ、サウ云ツタヤウナ國際的ノ不當ナル批判ニ對シテモ、我々當然ノ言フベキコトガ言ヘルノデハナイカ、及ボス影響ハ國內ダケデナク、國際的ニモ私ハ及ボスノデヤアルマイカ、サウ云フヤウナ意味ニ於テ報告……「レポート」ヲ毎年出スト云フコトハ非常ニ必要ナコトデアッテ、又計畫ヲ立テテ行ク「レポート」スルト云フ責務ノアル時ニハ、杜撰ナル計畫ハ立ナ難クナ

ルノデ、計畫ヲ樹立スル時ノ心理狀態ノ中ニモ好イ影響ヲ與ヘルモノデヤナイカト云フヤウナ氣持ヲ有ッテ居ルノデアリマス、是ハ意見デアリマスガ、ソレカラモウ一ツハ、私ハ兵隊生活ヲ一年志願兵デヤリマシタノデスガ、兵隊生活ヲヤッテ居リマス、特命檢閲ト云フモノガアリマス、特命檢閲ト云フモノガ秋デシタカ、年ニ一回ト思ヒマスガ、アリマシタ、アレニ依ッテ我々ノ部隊ト云フモノガ色々整備サレテ、若クハ整理サレテ行クノデ、是ハ非常ニ好イ一ツノ制度デアリマシテ、一般ノ官廳ニ於キマシテ、「シビル」ノ官廳ニ於キマシテモ、地方廳ハ矢張りソレニ類シタヤウナコトガアルヤウニ思ヒマスガ、中央部ガドウモサウ云フコトガナイヤウニ思ヒマス、是ハ何カ特命檢閲ト云ツタ形ヲ直グ採ルコトハドウカ知リマセスケレドモ、何カガ官吏ノ取扱フ處罰スルトカ、批判スルトカ云フ意味ガ入ッテハ是ハナカク實行出來ナイト思ヒマシテ、ソコニ例ハバ著積シテ居ル申請書ト云フモノヲ一應整理シテ行ッテ見セルトカ云ツタヤウナ一種ノ推進のナ班ガアッテ、若クハ推進的ノ機關ガアッテ、之ヲ整理シテ行クト云フヤウナコトガ若シ出來マスナラバ、是レ亦斯ウ云フヤウナ計畫的經濟、綜合計畫ノ經濟ヲ遂行スル上ニ、能率ヲ擧ゲル大キナ力ニナルノデナイカ、斯ウ云フヤウナ意見デアリマス、チヨット速記ヲ止メテ……

○委員長(子爵前田利定君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(子爵前田利定君) 速記開始

○國務大臣(星野直樹君) 誠ニ何レモ御尤モノコトト思ヒマシテ、是ハ仰シヤル通り物ハ要スルニ死物デアッテ、之ヲ活用スルノ

人デアルト存ジマスカラ、國民全體ノ精神力ハ昂揚シテ來ナケレバ何モナラス、マア結局其ノ點ニ付キマシテハ、併シ一朝一タニ唯宣傳其ノ他ノミデハイケナイコトデアリマシテ、教育、其ノ他全般ノ方カラ考ヘテ行カクナクチャナラスコトダト、マア左様ナコトハ絕對必要ダト思ヒマス、是ハ實ハ大政翼賛會ト云フヤウナ所モ、翼賛運動ト云フヤウナ所モ、サウ云フコトヲ主眼トシテ考ヘテ居ルコトデアアルノデゴザイマシテ、尙日モ淺イコトデゴザイマスガ、政府ト致シマシテモ特ニ其ノ點ニハ意ヲ用ヒタイト思ッテ居リマス、其ノ方法ト致シマシテ只今御話ニナツタ「リポート」、勿論是ハ御話ノ通り國家機密ノコトモ多イノデゴザイマスカラ、ドウモ知ラセルコトニハ隔靴搔痒ノコトニハナリマセウガ、併シ只今御話ノヤウニ滿洲國デ現在ヤッテ居リマスノハ、其ノ方面ノ關係者ヲ集メマシテ、比較的率直ナ報告ヲ致シテ居リマス、是等ノコトハ是非考ヘタイト思ヒマス、ソレカラ今度ハ更ニ其ノ結果ヲ綜合致シマシテ、今日ノ國家機密ヲ洩ラサズ、國家ノ將來ニ障害ヲ與ヘナイ方法ニ於キマシテ、詳細ノモノヲ知ラセルト云フコトモ、是モ必要ナコトト思ヒマス、殊ニ最近色々問題ヨリ、現實ヨリ非常ニ惡ク取ッテ居ルト云フコトモ、場合ニ依リマシテハ是等ガ矢張り一ツノ謀略ノ種ニナツテ居ッテ、國民ガ非常ニ悲觀スルト云フヤウナコトモアリマスルノデ、是ハ唯其ノ事實ヲ知ラセナイト云フバカリデナク、又或場合ニハ知ラセルト云フコトモ必要デヤナイカ、是等ノ點ニ付キマシテハ十分一ツ考ヘタトト思ッテ居リマス、今迄ハ、段々、段々ト知ラセナイ方ニ機密ヲ多クシテ居ル譯デゴ

ザイマス、場合ニ依リマシテハ、必要ナルモノ、適當ナルモノハ矢張り知ラセテ行クト云フコトモ考ヘナケレバナラスモノダラウト思ヒマス、是ハ各方面等ニ關係ガゴザイマスカラ、十分一ツ相談致シマシテ、考慮致シタイト思ヒマス、ソレカラ特命檢閲、是ハ實ハ滿洲國考ヘマシテ、現在ヤッテ居ルノデゴザイマスガ、各方面ノ事務ニ當ル者ヲヤリマスナカク、大掛カリニナル、併シソレダケノ效果ガアルカドウカト云フコトニ付テモ異論モ出ル譯デゴザイマス、併シ矢張り何カノ方法ヲ講ジマシテ、官廳ノ仕事ト云フモノヲ、昨日モ御話ガゴザイマシタガ、何カノ方法ヲ以テ監察シ、又自ラ之ヲ省ミテ、サウシテ節ヲ附ケテ處理ヲスルト云フコトハ、是非必要ダラウト思ヒマス、此ノ點ニ付テモ今回官廳事務ノ刷新ト云フコトニ付テハ、相當重要ナ事項トシテ考ヘテ居ル譯デアリマス

○子爵織田信恒君 總裁ガ御見エニナル前ニ今ノ檢閲ト云フコトニ付テチヨット申上ガタノデスガ、ソレニ依ッテ何カ官吏ノ職責ヲ匡スノデアアル、缺點ヲ發クノデアアルト云フヤウナ感ジデハ寧ロ實行ガ出來ナイ、無論弊害モアルト思ヒマスガ、サウデナシニ、例ヘバ民間ノ申請書ノ數年經ッタヤウナモノハ、之ヲアッサリト新規更新シマフコト云フヤウナ整理ヲスレバ、事務的ニ考ヘテ見テモ效果ガアルダラウト思フ、矢張り御目付役ト云フコトニナリマスト反感ヲ買フシ、弊害ヲ伴フト思ヒマスノデ、サウ云フ強イ意味デ申上ゲタノデハゴザイマセヌ、ソレカラモウ一ツ私伺ヒタイト思ヒマスノハ、現在ノ我が國ノ資材、物資ト云フモノハ相當窮屈ニナツテ居ル、之ヲ重點主義

ニ依ッテ、高度國防ノ國家ヲ建設シテ行クト云フ此ノ目的ニハ、無論先刻申上ゲマシタヤウニ何等ノ異存モナク、又サウナケレバナラスト思フノデアリマス、ソレト共ニ近衛內閣モ最初仰セラレマシタヤウニ、此ノ國民經濟ノ確立、國民生活ノ安定ト云フモノハ丁度齒車ノ兩輪ノヤウニ考ヘナケレバナラスト思ッテ居ル、殊ニ物ガ不足シテ居ル、所謂自給自足ノ經濟ニ入ッテ居ルト云フコトニナルト、ドウシテモ此ノ國防經濟ノ方ニ、國民經濟ノ資材ガ持ッテ行カレルト云フコトハ、免レ得ナイ一ツノ傾向ダト思フノデアリマス、併シナガラ先程モ申シマシタヤウニ、高度國防國家ニ協力シテ居ルモノモ多數ノ國民デアアルシ、ソレガ一旦自分ノ私生活ヘ還レバ國民經濟、生活ニ入ルノデ、其ノ時ニ自分ノ生活ノ安定ヲ缺ケバ、矢張り高度國防國家ノ經濟ト云フモノハ壞レテシマフ、兩方同ジヤウナモノダト思フ、デアリマスカラ是ノ爲政者トシテ一體ドノ「ライン」ニ於テ之ヲ確保スベキカト云フ此ノ「ライン」ヲ大體探シテ行クト云フコトガ、一ツノ考ヘ方デアアルマイカ、是ハナカナカムヅカシイ問題ダト思フノデアリマス、併シマア消極的ニハ國民ノ體位ガ低下シテ、全般ノ能率ガ下ッテ來ル、若クハ出產率ガ非常ニ下ッテ來ルト云ツタヤウナコトハ消極的ノ一ツノ「ライン」ダラウト思フノデアリマス、サウ云フ意味ニ於テ此ノ國民生活ノ一ツノ「ライン」ヲドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居リマスガ、御研究其ノ他ガアリマシタラ伺ヒタイト思ッテ居リマス

○國務大臣(星野直樹君) 誠ニ御尤モナ御尋ネデゴザイマシテ、今日ノ狀態、殊ニ斯クノ如キ事變ト云フモノガ長期ニナリマシ

テ、日支事變自體ガ更ニ將來ヲ豫期サレ、又此ノ日支事變ガ濟ミマシテモ、更ニ將來ニ於キマシテ非常時局ノ相當長期ニ繼續スルト云フコトヲ考ヘテ見マス、直接軍需ト云フコト以外ニ、更ニ一般國民ノ生活ノ安定ト云フモノニ對シテ種々ノ考慮ヲシナケレバナラス、ソレガ殆ド矢張り國家ノ支柱デアルト云フコトニ付テハ御話ノ通りデアルト思ヒマス、ソレデ之ニ付キマシテハ只今又今後ニ於テ結局其ノ「ライン」ハ何ガ大切カト云フト、物ヨリ人ガ大切デゴザイマスカラ、要スルニ只今御話ノヤウニ人口ノ減少ダトカ、或ハ體位ノ低下ト云フヤウナコト、サウ云フコトハ絕對ニナイト云フコトハ言ヒ得ナイノデアリマス、併シソレハ具體的ニドウ云フモノカト云フト、是ハナカナ困難ナモノダト思ヒマスガ、左様ナモノデゴザイマシテ、斯ウ云フ時デゴザイマスガ、一方ニ於テ矢張り其ノ反省トシテ必要ナコトデゴザイマスノデ、先般人口國策ト云フヤウナモノモ定メマシテ、厚生省方面デハ人口ト云フモノヲ主トシテ反省致シマシテ、斯クノ多キ今日ノ現狀ニ於テ人口ト云フモノニ對シテ及ボス諸般ノ影響ト云フモノヲ考慮シテ、之ヲ上昇サセテ行クノニハドウシタラ宜イカト云フコトヲ考慮シテ居ル譯デゴザイマス、結局私ハ斯ウ考ヘテ居リマスガ、此ノ戰爭經濟、又今度ハ具體的ノ世ノ中ト致シマシテ、是ハ戰爭ノ非常時經濟ト云フモノト、普通ノ經濟ト違ッテ居リマスガ、併シ之ニハ又非常時經濟ニ移リ變ル時代ト、又非常時經濟ニナッテシマツタ時代トハ是ハ違フノデアリマシテ、非常時經濟ニ移リ變ル時代ト云フモノニ於キマシテ、場合ニ依ッテハ有ラヌモノヲ犧牲ニシテ行カ

ナケレバナラス時代ガアリマスガ、非常時經濟ト云フモノノ向上ノ狀態ニアリマスルモノハ、是ハ又或程度迄此ノ普通ノ經濟ト密接點ガ出テ來ラウト思フノデアリマス、デアリマスカラ今日ノ日本ノ狀態ト致シマシテ、多少移リ變ッテ、向上ノ戰時經濟ト云フ點モアルト思ヒマス、ソレデ現在ト致シマシテハ一方ニ於キマシテハ軍需ノ充足ヲ有ラヌル方法ヲ以テ期シマスガ、併シ一方ニ於キマシテハ相當從來動モスレバ急ッテ、一時的トシテハ忍ブコトガ出來タ國民生活ノ方ノ缺點ト結ビ付ケル點ニ付テハ、或程度思ヒ切ツタ處置ヲ取ラナケレバナラス、例ヘバ今思ヒ付クコトハ、外貨資金ノ利用ト云フヤウナコトニ付キマシテモ、是ハ一ツ速記ヲ止メテ戴キマスガ……

○委員長(子爵前田利定君) 速記中止

○委員長(子爵前田利定君) 速記開始

○子爵織田信恒君 御深切ナ御答辯ヲ戴キマシテ有難ウデゴザイマシタ、此ノ點ハ無論政府當局ニ於カレマシテモ色々御深切ニ御考ヘニナッテ居ルヤウデアアルシ、私安心シテ居ルノデアリマスガ、過日豫算總會ニ於テ、總理大臣ノ御答辯ノ中ニ矢張り國民生活ノ「ライン」ト云フモノノ、分ニ應ジタル一ツドウカト云フ質問ニ對シテ、其ノ通りト云フヤウニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ記憶シテ居ルノデアリマスガ、假ニ中産階級ト云フモノヲ中心ニシテ、上下ノ層ヲ考ヘテ見マシタ時ニ、是ハ各國ノ國情ニ依ッテ何處ノ層ニ力ヲ注グベキカト云フコトハ自ラ分レテ來ルト思フノデアリマス、是ハ私ノ獨斷ニナッテハ申譯ナイノデアリマスガ、ドウ

モ私ハ日本ノ社會層ハ矢張り中産階級ノ知識階級ト云フモノガ何處迄モ中堅層デアアルノデハアルマイカ、是ハ嘗テ戸田博士ガ、「我が日本社會觀」デスカ、其ノ名前ハ忘レマシタガ、古イ本デスカ、其ノ中ニ書イテアルノラ記憶シテ居リマスガ、明治初年カラズット見マシテ、又日本ノ色々ノ舊イ時ノ歴史ヲ緝イテモ其ノ階級ト云フモノハ、日本ノ健全ナル層デアアル、斯ウ云フヤウニ考ヘラレル、デアリマスカラ、此ノ國民生活ノ「ライン」ヲ或國ニ依ッテハ下ノ層ニ置クコトモアルシ、或國ニ依ッテハ上ノ層ニ置クコトモアルデアリマセウガ、ドウシテモ日本ノ國ノ社會層カラ見タ時ニ、中産階級ノ生活ノ安定ト云フモノヲ中心ニ考ヘテ、ソコニ無理ナ方策ガ施サレタ時ニ、收拾ノ付カナイ社會狀態ガ發生スルノデハナイカト云フヤウナ想像ヲ致スノデアリマスカラ、非常ニムヅカシイ問題デアリマスガ、ドウシテモ資材ガ不足シテ國民經濟ト云フモノニ影響ヲ及ボシテ來ル時ニハ、其ノ點ヲ十分ニ考慮ニ御入レニナッテ、策ヲ立テテ戴キタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ先程モ御話ガアリマシタノデアリマスガ、足りナイ資材原料ヲ使ヒマスル使ヒ方ニ、何デモ足りナイカラ皆ソツヘ焦ッテヤッテシマフト云フコトガ宜イカドウカト云フコトハ、非常ニ私疑問ダト思フ、例ヘバ最近増產計畫ト云フモノヲ立テラレテ居リマスルガ、是ハ色々其ノ商品ニ依ッテ自ラ事情ハ違フノデアリマセウガ、大體ニ於テ既設ノ設備ニ依ッテ、例ヘバ石炭ノ質ノ良イノヲ使ッテ「カローリ」ヲ上ゲテ、數量ヲ増ストカ、或ハ勞力ニ依ッテ増ストカ

云ッタヤウナ方法デ、増產計畫ト云フノガ、大體今ノ増產ノ内容ノヤウニ考ヘラレマスノデ、是ハ無論ヤラナケレバナラス一ツノ「プロヒス」デアリマスケレドモ、恆久策デハナイ、極ク卑近ナ言葉デ言ヘバサウヤッタラクタブレシマフ、矢張り増產計畫ハ設備ノ増產デナケレバイケナイノデヤナイカト、斯ウ思フノデス、過日私ノ友人ノ「エンジニヤ」デスカ、工作機械ノコトデ斯ウ云フ話ヲサレタ、ドウモ此ノ工作機械ト云フモノヲ造ラウト思ッたら一遍鑄シタ鐵ヲ二、三年風ニ曝シテ枯ラシテ機械ニシテナイト、ドウシテモ狂ヒガ出ル、所謂精密機械ト云フモノハ生ノ鐵デハドウシテモ二、三年曝ラシテカラヤラネバ必ズ精密ナモノハ出來コナイ、自然急イデ後カラ「註文ニ追ハレル爲ニ枯ラサナイ生ノ鐵ヲ使フト云ッタヤウナ機械ガ非常ニ多クナッテシマツテ、生ンデ來ル卵ト云フモノハ粗惡ナ卵シカ生マスト云フ結果ガ起ル、ソレデハ私ハ色々ナ足りナイ資材ノ中デモ、サウ云ッタヤウナ機械類カラ言ヘバ少シ辛抱シテ、或物ノ一割位ハサウ云フヤウナ品質ノ良イ機械ヲ作ルヤウニ辛抱シテ獎勵スル、指導シテ行ク、サウ云フコトガ將來世界ニ負ケラ取ラナイ良イ製品ガ日本カラ現レテ來ル原因ダト思フ、詰リ卵バカリ生マサヤウニ焦ッテ親鶏ヲドン／＼潰サナイヤウニシテ貰ヒタイ、矢張り親鶏ヲ育て行キナガラモツト良イ卵ヲ生マセルヤウナ御考ヘ方ヲ常ニ持ッテ戴キタイ、ドウモサウデナイト増進計畫ト云フ運動ナリ、内容ガ非常ナ不安ナモノニ私ハ感ズルノデアリマス、是非其ノ點ハ矢張り百年ノ先ヲ推察サレテノ増進計畫デアリ、獎勵デアルト云フヤウニ御指導願

第四部第一三類 國家總動員法中改正法律案特別委員會議事速記第二號 昭和十六年二月十四日 貴族院

一七

ヒタイ、斯ウ思フノデアリマス、意見ト質問ト一緒ニナリマシタケレドモ、御了承願ヒタイ

○國務大臣(星野直樹君) 第一點、特ニ今日心ヲ用フベキ所ハ何處ニ在ルカ、中産階級デハナイカ、是ハ先程御話ノ中ニ國ニ依ッテ違フト云フ御話ガゴザイマシタ、國ニ依ッテモ違フト思ヒマス、又時ニ依ッテモ違フト斯ウ思ヒマス、現在ノ日本デモ何處ガ一番心配デ、最モ心配シナクチャナラヌ點カト申シマス、私ハ中産階級ノ問題ガ一番心配デナイカト思ヒマス、大體ニ於テ下級ノ問題ト云フノハ常ニ最モ心配シナクチャナラヌモノデハゴザイマスガ、今日我國ノ狀況トシマシテハ、比較的勞務者其ノ他ニ付キマシテハ仕事ノ上カラ申シマシテモ、從來ノ收入ニ較ベテ、收入ノ増加ト云フヤウナ上カラ比較致シマシテモ、相當ノ増加ヲ來シテ居ルト云フヤウナ狀況デアルト思ヒマス、デスカラ之ニ對シテ全ク心ヲ用ヒル必要ハナイト云フコトハ勿論ゴザイマセスガ、併シ今日最モ心ヲ用ヒナクチャナラヌト云フコトハ、中産階級ノ問題デアラウト思ヒマス、其ノ點ニ付テハ全ク同感デゴザイマスルカラ、政府ト致シマシテモ、失業問題、轉業問題其ノ他ニ付キマシテモ、寧ロ力ヲ入レテ居リマスルノハ、中産階級ノ問題ニ最近ニ於キマシテハ特ニ力ヲ入レテ居ルト云フ風ニナッテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ第二ノ問題ニ付キマシテハ、其ノ通りデゴザイマス、唯是ハ最モ理想的ニ申シマスレバ、現在ノ設備ヲ最モウマク使フト云フコトト、新ラシイ設備ヲ常ニ怠ラズ作ッテ行ク、此ノ兩者ヲ並シテ行カナクチャナラヌト考ヘテ居リマス、併シナカ

ナカ此ノ兩者ノ「バランス」ヲ取ルコトハ非常ニ困難デアリマシテ、我が國ノ最近ノ現狀ヲ申シマスルト、寧ロ創設ト云フモノヲ急ギマシテ、其ノ爲ニ完全ニ之ヲ利用スルト云フコトニ付テ聊カ缺點ガアッタノデヤナイカト斯ウ思ッテ居リマス、ソコデ今日ノ狀況ト致シマシテハ、是ハ寧ロ現在ノ設備ト云フモノヲ完全ニ動かスト云フコトニマア力ヲ今日只今ハ入レテ居ル次第デアリマス、是ハ常ニ考ヘテ居リマスノデアリマス、又從來相當設備ノ増強ト云フモノハ、或場合ニ於テ設備ノ増強ヲ十分使ヒ切レナカッタコトハアッタトシテモ、ヤッタト云フコトハ、必ズ今日以後ニ於テ役ニ立ツト思ヒマス、併シ將來モ苦シイ中デハゴザイマスルガ、同時ニ力ノ増強ヲ圖リナガラ進ムト云フコトニ付テハ十分注意シテ行カナクチャナラヌト考ヘテ居リマス

○子爵織田信恒君 私ノ質問ハ是デ終リマス

○委員長(子爵前田利定君) 皆サンニ御諮リ致シマスガ、豫算委員會ガ將ニ討論ニ入ラムトシツ、アルサウデアリマスカラ、今日ハ此ノ程度デ止メマシテ、明日開キタイト思ヒマスガ、ソレハ明日デアリマスガ、定メシ豫算案ガ明日午前ニ上程サレルト思ヒマスカラ、委員長ノ考ト致シマシテハ午後一時半カラ開會ト云フコトニ一應決メテ置キマシテ、豫算ノ午前ノ本會議ノ模様ニ依リマシテ、或ハ又若干時間ヲ延バシテ戴クカモ知レマセスガ、一應一時半ト云フコトニ決メテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ中山君ニ伺ヒマスガ、近衛首相ノ御病氣ガ御全快デ御登院ニナリマスレバ、無論此ノ會ニオイデニナリマスガ、大藏大臣、物價

局長官、商工大臣若クハ次官、陸海軍、生産擴充ニ付テノ御答辯ノ出來ル政府委員デ宜シウゴザイマス

○中山太一君 宜シウゴザイマス

○委員長(子爵前田利定君) 此ノ方ヲ明日午前ニ來テ戴ク……

○中山太一君 明日一緒ニヤリマシテモ、一人デソレ迄ハ何デスカラ、又日ガ變ッテモ……

○委員長(子爵前田利定君) イヤ皆サンオイデカドウカ分リマセスガ、是等ノ方ニ來テ戴クコトニ致シマス、殊ニ大藏大臣ニハ豫算ガ濟ミマシタラ來テ戴クコトニ致シマス、ソレデハ今日ハ是デ會ヲ閉デマス、散會致シマス

午後三時五十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵前田 利定君  
副委員長 男爵大井 成元君  
委員 公爵島津 忠重君  
侯爵前田 利爲君  
侯爵西郷吉之助君  
伯爵橋本 實斐君  
子爵大河内正敏君  
子爵織田 信恒君  
水野鍊太郎君  
犬塚勝太郎君  
宇佐美勝夫君  
八田 嘉明君  
藤原銀次郎君  
男爵中川 良長君  
白根 竹介君  
男爵矢吹 省三君  
男爵渡邊 汀君

國務大臣

國務大臣

政府委員

企畫院次長 小畑 忠良君  
企畫院部長 柴田彌一郎君  
同 竹内 徳治君  
同 中島 清二君  
興亞院部長 鈴木 貞一君  
商工省總務局長 椎名悦三郎君

堀切善次郎君  
山岡萬之助君  
赤池 濃君  
小坂 順造君  
岩田 宙造君  
中山 太一君  
星野 直樹君